

北小学校屋内運動場長寿命化改修工事（電気）

図 面 リ ス ト					
図 番	図 面 名	縮 尺	図 番	図 面 名	縮 尺
1	電気設備工事特記仕様書 1	－	2 1	【改修前（撤去図）】撤去工事仕様書・撤去機器仕様一覧表 1	－
2	電気設備工事特記仕様書 2	－	2 2	【改修前（撤去図）】撤去機器仕様一覧表 2	－
3	電気設備工事特記仕様書 3 ・工事区分表	－	2 3	【改修前（撤去図）】1 階・2 階 幹線・照明・コンセント設備図	1/200
4	【改修後】構内配電線路図	1/500	2 4	【改修前（撤去図）】1 階・2 階 弱電・自動火災報知設備図	1/200
5	【改修後】既設高圧受変電設備改修図	－	2 5	仮設計画図（1 期）（参考）	1/500
6	【改修後】盤類結線図 1	－	2 6	仮設計画図（2 期）（参考）	1/500
7	【改修後】盤類結線図 2	－			
8	【改修後】1 階・2 階 幹線・動力設備図	1/200			
9	【改修後】照明器具・誘導灯一覧表	－			
1 0	【改修後】1 階 部分照明設備図	1/100			
1 1	【改修後】1 階・2 階 照明設備図	1/200			
1 2	【改修後】1 階 部分コンセント設備図	1/100			
1 3	【改修後】1 階・2 階 コンセント設備図	1/200			
1 4	【改修後】雨樋ヒーター設備図	1/200			
1 5	【改修後】アリーナ音響設備 機器表	－			
1 6	【改修後】弱電設備 機器表	－			
1 7	【改修後】1 階 弱電設備図	1/200			
1 8	【改修後】2 階・1 階部分 弱電設備図	1/100・1/200			
1 9	【改修後】1 階 自動火災報知設備図	1/200			
2 0	【改修後】2 階 自動火災報知設備図・系統図	1/200			

【原図は A 2 版とする】

仕様書

電気設備工事特記仕様書 1

I, 工事概要

1. 工事名称
北小学校屋内運動場長寿命化改修工事（電気）

2. 工事場所
岐阜県 高山市 桐生町 地内

3. 建物概要

建物名称	構造	階数	延面積（㎡）	消防法施行令別表第一	備考
屋内運動場	RC造一部S造	2	1,481.40	7項	改修
			，	，	
			，	，	
			，	，	
			，	，	

4. 工事項目（○印内に番号記入のもの及び印のみ適用する）

建物名称 工事項目	屋内運動場	既設校舎 南舎棟				屋外 その他
① 高圧受変電設備						○
○ 自家発電設備						
② 幹線設備	○					
③ 動力設備	○					
④ 電灯設備						
○ 照明設備	○					
○ コンセント設備	○					
・電気暖房設備						
⑤ 放送、電気時計設備						
○ 校内放送 設備	○	既設接続				
○ アリーナ音響設備	○					
○ 電気時計設備	○					
⑥ 電話設備						
○ 電話配管設備	○					
・電話機器設備						
○ LAN設備	○	既設接続				
⑦ 表示、警報設備						
○ トイレ呼出表示設備	○					
・警備保障会社用配管設備						
⑧ インターホン設備						
○ インターホン設備	○	既設接続				
・ 設備						
⑨ テレビ共聴設備	○	既設接続				
⑩ 防災設備						
○ 自動火災報知設備	○	既設接続				
・自動閉鎖装置設備						
・ガス漏れ警報設備						
○ 誘導灯設備						
○ 非常用照明設備						
○ 避雷針設備						
⑪ 構内配電線路（強電）						○
○ 構内配電線路（弱電）						
⑫ 隔ヒーター設備	○					
○ 太陽光発電設備						

II, 工事仕様

1. 共通仕様（○印のみ適用する）
特記仕様及び図面に記載なき事項は、全て下記仕様による。
○ 工事請負契約書
○ 公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編） 令和7年度版（国土交通大臣官房官庁官繕部監修）
○ 公共建築設備工事標準図（電気設備工事編） 令和7年度版（国土交通大臣官房官庁官繕部監修）
○ 公共建築改修工事標準仕様書 令和7年度版（国土交通大臣官房官庁官繕部監修）
・公共住宅建設工事共通仕様書 令和7年度版（公共住宅事業者等連絡協議会監修）
○ 内線規程 2022年度版（電気技術基準調査委員会編集）
○ 放送機器、通信機器、その他弱電機器等の仕様は、各機材メーカー標準と読み替える。

2. 特記仕様（項目は番号に○印記入のもの、選択式の特記事項は印のみ適用する）

項目	特記事項
① 適用範囲（1）	この特記仕様書、図面及び現場説明書（質疑応答書を含む）に記載されていない事項は全て国土交通大臣官房官庁官繕部監修の公共建築工事標準仕様書（令和7年度版）、公共建築改修工事標準仕様書（令和7年度版）による。
② 適用範囲（2）	設計図書等間に相違がある場合の優先順位は下記の通りとする。 1）質疑応答書 2）現場説明書（添付された場合に限る） 3）工事仕様書 4）標準特記仕様書 5）図面 6）公共建築改修工事標準仕様書 7）公共建築工事標準仕様書
③ 法規等の事項	本工事に関係する法律、政令、省令、告示、条令、各地方公共団体の内規基準、指針、指導等に準拠する。

共通事項

④ 工事実績情報の作成・登録

⑤ 提出書類

⑥ 下請負契約

⑦ 重点監督対象工事

⑧ 事故報告

⑨ 建設工事保険（火災保険含む）

10 損害保険

⑪ 質 疑

⑫ 設計変更

⑬ 軽微な変更等

⑭ 施工計画書等

⑮ 手続き

⑯ 実施状況の提出について

⑰ 立会検査

⑱ 使用材料

⑲ ホルムアルデヒド及び揮発性有機化合物

⑳ 材料試験

㉑ 他工事との取合い

㉒ 既存との取合い

受注者は、公共建築工事標準仕様書に基づき施工するものとする。
公共建築工事標準仕様書 第1編 第1章 1－1－4工事実績情報の登録により、工事受注代金額500万円以上の工事について「CORINS」を作成、登録することとする。
高山市ホームページ上に示された書類とし、監督員協議によりその一部を省略することができる。
本工事において、下請契約を締結する場合には、「高山市公契約条例」（平成30年4月1日施行）に基づき、当該契約の相手方を高山市内に本店（建設業法（昭和24年法律第100号）に規定する主たる営業所含む。）を有する者の中から選定するよう努めること。下請け業者の選定に当たっては高山市入札参加資格停止の処置がされていないこと。
当該工事が高山市重点監督対象工事となった場合は、その取扱いによるものとする。
工事施工中に事故が発生した場合は、直ちに監督員に通報するとともに、事故発生報告書を監督員に提出する。
工事にあたり建設工事保険または相当する保険に加入し、加入を証する書面の写しを工事着手後14日以内に提出すること。
保険の加入の時期は、原則として工事着工のときとし、終期は工事完成後15日までとする。
工事中出来高部分と工事現場に搬入した工事材料・建築設備の機器などに火災保険または建設工事保険を付し、その証券の写しを監督職員に提出する。
1）損害の補填条件
a. 火災、落雷、爆発又は破裂 b. 台風、旋風、暴風、暴風雨の風災
2）保険金
原則として請負金額とする。
3）保険の期間
保険の加入の時期は、原則として工事着工のときとし、終期は工事完成後15日までとする。
4）協議
この取扱いにより難い事項については、必要に応じて請負者は、監督職員と協議するものとする。
本工事の設計図書に関する質疑は、工事着手前に確かめておかねばならない。設計図書に記載がなくとも、外観上、構造上、当然必要と認められるものは、監督員の指示に従い施工しなければならない。
建築主の希望、その他により設計変更が生じる時は、原則として当該工事の見積書を予め提出し、承認を受けた後変更工事に着手する。尚この場合の見積単価については契約時のものとする。但し、本工事施工において工術上必要な微細なる工事変更については、監督員の指示に従い受注者の工事費負担により施工する。
現場の納まり、取り合い等の関係による協議の中で、形状、寸法等の軽微な変更は、監督員の指示による。なお、この場合の請負金額の変更は行わない。
各種工事別に機器・機材・工法等を具体的に定めた施工計画書を提出して監督員の承認を得ること。尚、施工計画書に基づいた作業方法等を記載した施工要領書（検査方法も含む）を添付すること。
工事施工完成に必要な諸官庁等への手続は全て受注者の責任とする。
尚、手続費用については受注者の負担とする。
受注者は、工事施工において自ら立案実施した創意工夫や技術力に関する項目、又は地域社会への貢献として評価できる項目について工事完了時までに所定の様式により提出することが出来る。
下記の項目については、監督員の立会検査を受け、検査立合記録書に監督員の了承を得るものとする。
○各種製品検査 ○各種仕上検査 ○工事中間検査及び竣工検査
○本工事使用資材については、ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレン、パラジクロロベンゼンの含まれる量等に充分注意し資材の選定を行うこと。
○上記が含まれる資材を使用する場合は監督員と協議し、指定濃度となるよう枯らし期間を充分取り施工を行うこと。
○ホルムアルデヒド及び及び揮発性有機化合物の基準を定める。
ホルムアルデヒド 100μg/m³(0.08ppm)以下
トルエン 260μg/m³(0.07ppm)以下
キシレン 870μg/m³(0.20ppm)以下
スチレン 220μg/m³(0.05ppm)以下
エチルベンゼン 3,800μg/m³(0.88ppm)以下
パラジクロロベンゼン 240μg/m(0.04ppm)以下
○受注者は上記の基準以下であることを別途建築工事を行う検査にて確認し、工期限内に引渡しを行うこと。又ホルムアルデヒド及び揮発性有機化合物の濃度が基準値以上だった場合は、受注者が直ちに原因を特定し汚染源の除去を行い再度検査確認をする。除去及び再検査に要した費用の全ては受注者の負担とする。
本工事に使用する材料の内、監督員より指示あるものに関してはその成績表を提出するか、又は監督員の承認する試験所で試験を行い、承認を受けなくてはならない。尚試験に要する費用は全て受注者の負担とする。
本工事と他工事との取合いは、別紙「工事区分表」による。
本工事施工に伴う既存設備の軽微な加工、改造は、本工事とする。

共通事項

㉓ 撤去工事

㉔ 再利用機器

㉕ 発生材の処理

㉖ 産業廃棄物の適正処理

㉗ 新築時廃棄物

㉘ 再資源化施設への搬出

㉙ 再生資材計画書及び再生資源利用促進計画書（コプリス・プラス）

30 再生資材の利用

① 残土処分

㉚ はつり

㉛ 耐震施工

撤去及び取壊し工事は、事前に既存設備の概要を把握し、他に影響が及ばないよう充分検討した上で着工する。
撤去した後再利用する機器は、清掃及び絶縁測定の上、良品のみ使用する。但し、機器品質の良否判定は、監督員の指示に従う。
引渡しを要するものは監督員の指定する場所に整理しリストを作成の上施設管理者へ引渡し。又引渡しを要しないものは全て場外に搬出し下記の産業廃棄物適正処理の項及び関係法令等に従い適正に処理する。
受注者は、産業廃棄物が搬出される工事にあたっては、監督員の指示に従い産業廃棄物関連書類の提出並び確認及び処理施設の現地確認並びに建設廃棄物処理状況の管理を行い、産業廃棄物が最終処分に至るまで適正に処理されている事を確認しなければならない。 廃棄物マニフェストE票を一覧にし提出する。
処理については「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」及び「岐阜県廃棄物の適正処理に関する条例」「岐阜県建設廃棄物適正処理の三原則」の規定を遵守し適正に処理する。
混合物の処理については管理型最終処分場に持ち込むものとする。
工事に伴い発生する建設廃棄物のうち、次のものは再資源化施設へ搬出とする。
・コンクリート塊 ・アスファルトコンクリート塊 ・木屑 ・繊維屑 ・プラスチック屑
○石膏ボード ○鉄・アルミ・ステンレス屑 ・ガラス・陶磁器屑
建設工事リサイクル法の実施に係る岐阜県指針に基づき、工事着手前に再生資源利用計画書及び再生資源利用促進計画書を、また工事完了後に同計画書の実施報告書を提出とする。
下記の資材については再生資材を使用する。

資材名	規格	使用場所
再生加熱アスファルト混合物	プラント再生舗装技術指針（日本道路協会）	構内アスファルト
再生クラッシャーラン		アスファルト舗装下

○ ＊構外搬出適切処理
岐阜県高山市丹生川町坊方1014番地 外66筆
注記）上記については積算上の条件明示であり、提示する条件と異なる場合は監督職員と協議する。
・構内指示の場所にたい積する。
・構内指示の場所に敷きならす。
・構内盛土に利用。
はつり工事は、事前に走査式埋設物調査を行い、監督員に報告を行うこと。 既存コンクリート床、壁等の配管貫通部の穴開けは、図面に特記のない場合はダイヤモンドカッターによる。
設備機器の固定は、「建築設備耐震設計・施工指針 2014年版」（国土交通省国土技術政策総合研究所・独立行政法人建築研究所監修）による。なお、施工に際し、耐震強度計算書を監督員に提出し、承諾を受けるものとする。
1）設計用水平地震力
機器の重量〔kg f〕に、設計用標準水平震度を乗じたものとする。なお、特記なき場合、設計用標準水平震度は、次による。
設計用標準水平震度

設置場所	一定の施設			
	重要機器	一般機器	重要機器	一般機器
上層階	2.0	1.5	1.5	1.0
屋上及び塔屋	2.0	2.0	2.0	1.5
大層階（※1）	2.0	1.5	1.5	1.0
中層階	1.5	1.0	1.0	0.5
大層階（※1）	1.5	1.0	1.0	0.5
中層階	1.0	0.5	0.5	0.4
地下・階	1.0	1.0	1.0	0.5
大層階（※1）	1.5	1.0	1.0	0.5

【備考】（※1）：水廻りには、オイルタンク等を含む。
重要機器
・配電機 ・発電装置 ・変換機 ・自動火災報知受信機 ・中央監視装置
一般機器は次による。
上層階の定義は地上層、2～5階建の場合は地上層、7～9階建の場合は上層2階、10～12階建の場合は上層3階、13階以上の場合は上層4階とする。

2）設計用鉛直地震力
設計用水平地震力の1/2とし、水平地震力と同時に働くものとする。
あと施工アンカーの引抜き試験は1ロット毎に行い成績表を提出するものとする。
配線器具は、下記を標準とする。
○大角形連用型 ・ワイドハンドル型 ・
プレートは、下記を標準とする。
・樹脂製（洋風モダン） ○新金属製
・電力会社外線工事員負担 ○光ケーブル（CATV）引込工事
○NTT引込工事、電話配線及び機器工事
○光ケーブル引込工事、LAN配線及び機器工事
○警備保障配線工事及び機器納入、取付
○電力、電話等の引込方法、位置については、関係会社等と打合せの上、監督員の指示に従う。
○ 建築基準法及び消防法で定められた非常用電源回路には、赤色で用途を明記する。
○ 分電盤からの立上り予備配管として、予備の配線用遮断器が4個以下の場合はPF22を1本、5個以上の場合は2本以上天井裏まで立上げる。（露出配管の場合はC-25とする）
○ 配管工事のみで電線を入線しない場合は、導入線（1.2m/mビニル被覆鉄線）を挿入する。
○ 鋼製電線管の露出部分の塗装箇所は、監督員の指示による。（エッチングプライマー下処理の後、指定色OP2回塗り）

共通事項

③9 工事保証

40 経年検査

④1 施工調査

④2 工事着手協議

④3 電子メールの利用

④4 工事書類の簡素化について

④5 ディーゼルエンジン車両の適正燃料の使用について

④6 改修工事注記事項

○ 位置ボックスは、原則としてアウトレットボックスとする。
○ 建物内で、配管の1区間が30m以上となる場合は、途中にプルボックス又はジョイントボックスを設ける。
・FP板（スタイロフォーム等）打込みの部分に取付ける位置ボックスには、保温及び結露防止措置を施す。（外壁部のみ）
○ ジョイントボックス等、配線器具を実装しない位置ボックスに取付けるプレートには、用途を明記する。
・分電盤、制御盤及び端子盤には、盤名称を記したネームプレート（樹脂製、エッチング文字）を設ける。
・フロアプレートは砲金製で、水平高低調整リング付とする。
・接地工事は下記による。

接地の種類	記号	接地抵抗値
・共同接地	EA、Ed	10Ω以下
・第A種	EA	10Ω以下
・第B種	EB	Ω以下
○第D種	Ed	100Ω以下
・避雷設備	EL	10Ω以下
・通信用	EA	10Ω以下
○	Ed	100Ω以下

○ 接地極の附近には接地極埋設標を設け、種別、埋設位置、深さ、埋設年月日、接地抵抗測定値を明記する。
○ 防火区画貫通部の耐火設置の仕様は下記とする。
（イ）建築基準法 告示 第3183号に準拠
（ロ）（財）日本建築センター（BCJ）防災評定品の使用
・契約約款に定めるところによる。
・工事完成引渡後1年が経過した時点において監督員立会のもとで1年検査を行い、工事不良の為に生じたと認められる損害等については、監督員の指示に従い改修しなければならない。
尚、その費用については受注者の負担とする。
建築竣工引渡後1年が経過した時点において係員立会のもとで1年検査を行い、工事不良の為に生じたと認められる損害等についても、係員の指示に従い改修しなければならない。尚、その費用については受注者の負担とする。
○ 事前調査（ ○本工事 ・別途 ）
○ 調査項目（ ○既存資料調査 ○既設配線ルート ）
○ 調査範囲（ ・図示 ○工事範囲 ）
○ 調査方法（ ・図示 ○目視 ）
1）本工事の受注者は、契約後1～2週間以内に設計書内容等について、監督員と工事着手前協議行うこと。
2）協議に当たっては、別に定める「施工打ち合わせ記録簿」に協議事項を記入し、打ち合わせに持参すること。なお、協議日の設定については、受注者側が事前に監督員と連絡をとり設定しておくこと。
3）協議に当たって、発注者側は監督員及び係長又は課長、受注者側は現場代理人及び主任技術者が出席するものとする。
4）協議時、「施工打ち合わせ記録簿」の回答（その他）欄は監督員が記入し、最後に確認を行い監督員・係長又は課長の確認印を押し、写しを現場代理人（主任技術者）が受け取ること。
本工事の施工中における受発注者間の情報共有は、電子メールを利用すること。運用にあたっては、「電子メールを活用した情報共有における運用指針」による他、工事着手前協議時に監督員と協議の上、決定するものとする。
実地にあたっては「工事書類簡素化要領」（技191号平成22年6月30日改正）に基づいて実施すること。
1）ディーゼルエンジンを動力とする車両にはJIS規格の軽油を使用すること。
2）ディーゼルエンジンを動力とする車両の燃料検査があった場合には協力すること。
○ 本設計図書は、既存建物の新築時に於ける設計図に基づいて作成されている。従って新築時の納まり、取合い等による変更、又は竣工後に行われた増改築及び設備の増設等により、既存の状態と既存図面との間に差異が生じ、本設計図書によることが困難な場合は、監督員と打合せの上、その指示に従う。
○ 撤去工事に於いて、事前に工事前施工調査を行い既設設備の状況を把握した上で施工するものとする。
○ 図面明記無き場合でも改修工事に於いて不要となる機器は監督員と協議の上、原則撤去処分とする。

工事名	北小学校屋内運動場長寿命化改修工事（電気）		
図名	電気設備工事特記仕様書 1		
縮尺	—	番号	26枚の内 1号
設計年月日	令和8年 6月		
設計	有限会社 新井設計事務所 1級建築士 荒井 俊範 大臣登録 第209067号		
高山市			

仕様書		電気設備工事特記仕様書 2											
共通事項	④ 工事中の既設設備	○ 不要となる隠蔽部既設配管を利用し、新設配線を施工出来る部分については積極的に利用とする。 ○ 図面上、配管及び線び施工表記の部分も調査の上、ケーブル隠蔽施工が可能な場合はケーブル隠蔽施工とする。 ○ 上記、2項目に於いて金額の増減は無いものとする。 工事範囲外の部屋は工事期間内も使用する為、機器及び配線撤去の際には事前に施工前調査で既設配線ルート等の調査を行い、工事範囲外の部屋の電気設備に影響が有無を確認の事。 既設電気設備に影響が有る場合は監督員と協議の上、配線迂回、仮電源の準備等の必要と思われる仮設備工事を行う事。 本工事は、完全週休二日制工事（現場閉所）とする。詳細は、「高山市発注の建設工事に係る週休二日制工事実施要領」に従うこと。 1）本工事はフレックス工期による契約方式の試行工事であり、受注者は契約日から工事開始期限日までの期間で、任意の日を工事開始日とすることができる。 この場合、契約日から工事開始日の前日までの期間は、主任技術者又は監理技術者、特別監理技術者、監理技術者補佐及び現場代理人を配置することを要しないものとする。 2）受注者は、フレックス工期を活用する場合は次のとおり実施するものとする。 （1）落札決定の通知後、契約締結日までの間で速やかに工事開始日を通知するものとする。 （2）積算にあたっては、契約日を起算日とした工期日数分を工事期間としており、受注者が施工時期を選択することにより生じる経費については、受注者の負担とする。 ○ 別途機器への接続は、本工事とする。 ○ 姿図の寸法、形状は参考とする。		④ 電灯設備	① 電気方式 ② 配線方法 ③ 照明器具の吊ボルト	○ 単相2線式 200V ○ 単相2線式 100V ○ 鋼製電線管 ○ 合成樹脂可とう電線管（PF） ・ 硬質ビニル電線管（VE） ・ 金属ダクト ・ ケーブルラック ・ 線び配線 ○ ケーブル配線 ・ （イ）吊りボルトを必要とする機種及び施工方法は「公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）」及び「公共建築設備工事標準図（電気設備工事編）」によりものとする。 改修工事に於いて吊りボルト用あと施工用アンカーは本工事とする。 （ロ）その他の照明器具は、上記による他、位置ボックスにネジ止め、又はフィックスチュアスタッド等を使用し支持する。 （ハ）特殊な照明器具は、上記による他、係員の指示による。 （ニ）照明器具を木、その他可燃物に取付ける場合は、遮熱を考慮する。 ・ ワンタッチ飛び出し型 ○ インナー型 ・ ハイテンション型 ○ フリーアクセスフロアー適合品 照度測定を行い測定結果を係員に提出。最低照度は図面参考とする。 照度基準は日本工業規格照度基準 JIS Z 9110-11 に基づき、基準以上の照度とする。	防災設備	① 配線方法	○ 鋼製電線管 ○ 合成樹脂可とう電線管（PF） ・ 硬質ビニル電線管（VE） ・ 金属ダクト ・ ケーブルラック ○ 線び配線 ○ ケーブル配線 ・ ・ 増巾器（局、W ・ 一般用 ・ 防災 ・ 一般兼用） ・ 壁掛型 ・ 卓上型 ・ デスク型 ・ 総合盤内組込 ○ スピーカー （非常放送用は消防法基準適合品） ○ アッテネーター（特記以外は ○ V-3S ・ V-3P） ○ アリーナ音響設備 増幅器（120W×4(8Ω)） ・ 壁掛型 ・ 卓上型 ○ ラック組込 ・ 親時計（回路、停電補償付） ・ プログラムタイマー機能 ・ 壁掛形 ・ 複合盤内組込 ○ 電波受信機能付時計（乾電池式）○ 電波受信機能付時計（AC電源）	⑤ 放送・電気時計設備	① 配線方法 ② 校内放送設備 ③ 他の放送設備 ④ 電気時計設備	⑤ 放送・電気時計設備	
	48 週休二日制工事の実施					⑥ 電話設備		① 配線方法 ② ローテンションアワレット ③ 接地 ④ 引込口フックボルト 5 その他	⑥ 電話設備	① 配線方法 ② 用途 ③ その他	⑥ 表示・警報設備		
	49 フレックス対象工事							⑦ インターホン設備	① 配線方法 ② 機器仕様 ⑤ その他	⑨ テレビ共聴設備	① 配線方法 ② 機器仕様	⑨ テレビ共聴設備	
	⑤ その他	○ 別途機器への接続は、本工事とする。 ○ 姿図の寸法、形状は参考とする。						⑧ テレビ共聴設備	① 配線方法 ② 機器仕様				
① 高圧受変電設備	① 電気方式	○ 一次側 三相3線式 6,600V ○ 二次側 三相3線式 200V ○ " 単相3線式 200/100V ・ " 相線式 V 三相：300kVA x1 300kVA x1 単相：200kVA x1 高圧進相コンデンサ：79.8kVar x1 53.2kVar x1 直列リアクトル：4.79kVar x1 3.19kVar x1 ○ キュビクル型（屋外型） ・ 高圧閉鎖型 ・ 開放型 ・ 本工事 ○ 別途工事（建築） ○ 第1種接地、第3種接地及び特別第3種接地の接地極は共用し、その接地抵抗値は10Ω以下とする。 ・ 高圧地絡保護装置がある場合には、第2種接地極も共用とする。 ・ 既設接地線へ接続とする。 ○ 本工事は既設低圧盤開閉器の取替及び新設とする。	② 変圧器容量		避雷針設備	① 受雷部形状 2 導線敷設方法 3 施工仕様	・ 突針 ・ 棟上導体 ・ その他（ ・ 引下げ導線 ・ 鉄骨、又は鉄筋による簡略式 ） （ ） ・ 建築物の高さが20mを超える部分。 ・ （建築基準法 第33条、同施行令第129条の14と15） 煙突、広告塔及び水塔等の工作物の高さが20mを超える部分。 （建築基準法 第88条、同施行令第129条の14と15） ・ 指定数量の10倍以上の危険物を取扱う製造所、貯蔵倉庫、屋外タンク貯蔵所。（危険物の規制に関する政令第9条～11条、同規則 第13条の2） ・ 危険工室及び火薬又は爆薬の停滞量が100kgを超える火薬類一時置場。（火薬類取締法施行規則 第4条の7の3 第30条） ・ 地上式1級火薬庫、地上覆土式1級火薬庫、実包火薬庫及び煙火火薬庫。（火薬類取締法施行規則 第24条の1と2 第27条の4 第28条 第30条） 本設備は任意による設備であるが、施工仕様等は前項に準拠する。	② 接地		② 避雷針設備	① 配線方法 ② 用途 ③ その他	② 避雷針設備	
	③ コンデンサ容量							② 避雷針設備		② 避雷針設備			
	④ 盤形式 ⑤ 受変電設備基礎 ⑥ 接地 ⑦ その他							② 避雷針設備		② 避雷針設備			
	② 自家発電設備	1 電気方式 2 用途 3 施工仕様 4 その他	三相3線式 200V 定格出力： KW ・ 非常用（防災設備） ・ 常用（一般電源） ・ 併用 建築基準法に ・ 準拠する ・ 準拠しない 消防法に ・ 準拠する ・ 準拠しない 原動機及び発電機と付属機器間の燃料油及び冷却水等の配管、制御用の配線、機器の調整等は、メーカー責任施工とする。				構内配電線路（強電）	① 電気方式	○ 高圧 三相3線式 6,600V ○ 低圧 三相3線式 200V ・ " 三相4線式 V ○ " 単相3線式 200/100V ・ " 単相2線式 200V ・ " 単相2線式 100V （イ）引込等に使用する電柱は下記とする。 ○ コンクリート柱 ・ 鋼管柱 ・ パンザーマスト （ロ）腕金、碍子、支線等の架線器具は、所轄電力会社仕様による。 （イ）布設方法： ○ 管路式 ・ 直接埋設式 ケーブル保護材料は下記とする。 ○ 耐衝撃性硬質ビニル電線管（HIVE） ○ 波付硬質ポリエチレン管（FEP） ○ ポリエチレンライニング鋼管（PE） ・ 配管用炭素鋼々管（白管） ・ 厚鋼電線管（防蝕材巻き）（G管） （ハ）埋設深度は、土冠り0.6m以上とする。 （ニ）ハンドホール等の鉄蓋には、鑄型流し込みで用途名を明記する。 （ホ）埋設標示杭は、地中線路の曲折部分、道路横断部分等に設ける。 又、直線部分が30m続くごとに1本、30mに満たない場合はその周に1本設ける。 （ヘ）埋設標示テープ（ダブル）を ○ 標示する ・ 標示しない	② 用途		② 構内配電線路（強電）	① 配線方法 ② 機器仕様 ⑤ その他
② 幹線設備	① 電気方式 ② 配線方法 ③ 分電盤	○ 動力 三相3線式 200V ・ " 三相4線式 V ○ 電灯 単相3線式 200/100V ○ " 単相2線式 200V ・ " 単相2線式 100V ○ 鋼製電線管 ○ 合成樹脂可とう電線管（PF） ・ 硬質ビニル電線管（VE） ・ 金属ダクト ○ ケーブルラック ・ 線び配線 ○ ケーブル配線 ・ ドアの裏面の充電部には、感電防止処置を施す。			② 架空配線			② 構内配電線路（強電）		② 構内配電線路（強電）			
③ 動力設備	① 電気方式 ② 配線方法 ③ 制御盤 ④ その他	三相3線式 200V ○ 鋼製電線管 ○ 合成樹脂可とう電線管（PF） ・ 硬質ビニル電線管（VE） ・ 金属ダクト ○ ケーブルラック ・ 線び配線 ○ ケーブル配線 ・ ドアの裏面の充電部には、感電防止処置を施す。 別途機器への接続は、本工事とする。			構内配電線路（弱電）	① 電気方式		○ 高圧 三相3線式 6,600V ○ 低圧 三相3線式 200V ・ " 三相4線式 V ○ " 単相3線式 200/100V ・ " 単相2線式 200V ・ " 単相2線式 100V （イ）引込等に使用する電柱は下記とする。 ○ コンクリート柱 ・ 鋼管柱 ・ パンザーマスト （ロ）腕金、碍子、支線等の架線器具は、所轄電力会社仕様による。 （イ）布設方法： ○ 管路式 ・ 直接埋設式 ケーブル保護材料は下記とする。 ○ 耐衝撃性硬質ビニル電線管（HIVE） ○ 波付硬質ポリエチレン管（FEP） ○ ポリエチレンライニング鋼管（PE） ・ 配管用炭素鋼々管（白管） ・ 厚鋼電線管（防蝕材巻き）（G管） （ハ）埋設深度は、土冠り0.6m以上とする。 （ニ）ハンドホール等の鉄蓋には、鑄型流し込みで用途名を明記する。 （ホ）埋設標示杭は、地中線路の曲折部分、道路横断部分等に設ける。 又、直線部分が30m続くごとに1本、30mに満たない場合はその周に1本設ける。 （ヘ）埋設標示テープ（ダブル）を ○ 標示する ・ 標示しない	② 用途		② 構内配電線路（弱電）	① 配線方法 ② 機器仕様 ⑤ その他	② 構内配電線路（弱電）
	① 電気方式	○ 動力 三相3線式 200V ・ " 三相4線式 V ○ 電灯 単相3線式 200/100V ○ " 単相2線式 200V ・ " 単相2線式 100V				② 架空配線			② 構内配電線路（弱電）		② 構内配電線路（弱電）		
	② 配線方法	○ 鋼製電線管 ○ 合成樹脂可とう電線管（PF） ・ 硬質ビニル電線管（VE） ・ 金属ダクト ○ ケーブルラック ・ 線び配線 ○ ケーブル配線 ・				③ 地中配線		② 構内配電線路（弱電）		② 構内配電線路（弱電）			
	③ 分電盤	ドアの裏面の充電部には、感電防止処置を施す。						② 構内配電線路（弱電）		② 構内配電線路（弱電）			
Ⅲ. 仮設工事		Ⅲ. 仮設工事											

機器表

電灯分電盤（動力制御盤）結線図

名 称 ・ 仕 様		結 線 図	分 岐 回 路														備考及びその他取付機器	名 称 ・ 仕 様		結 線 図	分 岐 回 路														備考及びその他取付機器
分電盤名称	1LP(T)-1		回路番号	電圧 (V)	分 岐 開 閉 器					リモコンリレー	負 荷 名 称				負 荷 容 量 (KW,V.A)				分電盤名称		1LP(T)-1	回路番号	電圧 (V)	分 岐 開 閉 器					消費電力 (最大値) (kW)	制御 結線番号		備考及びその他取付機器			
					MCCB	ELCB	P	AF	AT		1P20A	2P20A	電 灯	コンセント	空調機	その他		MCCB						ELCB	P	AF	AT	負 荷 名 称							
キャビネット形式	T（壁掛露出型） 鋼板製 指定色焼付塗装		送り①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿	200/100	○	3P2E	50	40				送り 1L-3	416	4600	2170	550	7736	分電盤名称	1LP(T)-1	送り①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿	200	○	3P3E	30	20	シロッコファン(FE-1)	1,270	1	リモコンプレーカー R401	機械設備工事支給品 ファンインバーター組込					
電気方式	相線 電圧		200/100V	①	200	○	2P2E	50	20	2	アリーナ照明		1380					R201, R202	一体型	②	200	○	3P3E	30	20	シロッコファン(FE-1)	1,270	1	リモコンプレーカー R402	機械設備工事支給品 ファンインバーター組込					
負荷容量	27.287kVA		③	200	○	2P2E	50	20	2	アリーナ照明		1380						R205, R206	一体型	④	200	○	3P3E	30	20	シロッコファン(FE-1)	1,270	1	リモコンプレーカー R403	機械設備工事支給品 ファンインバーター組込					
主幹器具	種類		MCCB 3P2E 中性線欠相保護付	⑤	200	○	2P2E	50	20	2	アリーナ照明		1380					R207, R208	電気方式	相線 電圧	⑥	200	○	3P3E	30	20	シロッコファン(FE-1)	1,270	1	リモコンプレーカー R404	機械設備工事支給品 ファンインバーター組込				
				⑥	200	○	2P2E	50	20	2	アリーナ照明		1380					R211, R212			200V	⑦	200	○	3P3E	50	40	空調室外機 ACP-1	8,300(暖房)	1		運転電圧：12.1kV(冷房) 最大運転電圧：28.0kV 定格消費電力：3.78kW(冷房)/3.72kW(暖房)			
幹線	種類		EW-CET 100sq	⑧	100	○	2P1E	50	20	5	玄関ホール、階段		598					R101, R102, R103, R104, R105	負荷容量	29.980kW	⑨	100	○	3P3E	50	40	空調室外機 ACP-1	8,300(暖房)	1		運転電圧：12.1kV(冷房) 最大運転電圧：28.0kV 定格消費電力：3.78kW(冷房)/3.72kW(暖房)				
備考	入線方向		上方より	⑩	100	○	2P1E	50	20		ポーチ、渡り廊下、外灯		499					R106, R107 AT1, AT2, AT3(接点入力1/4V(4回路)使用)	主幹器具	MCCB 3P3E	⑪	100	○	3P3E	50	40	空調室外機 ACP-1	8,300(暖房)	1		運転電圧：12.1kV(冷房) 最大運転電圧：28.0kV 定格消費電力：3.78kW(冷房)/3.72kW(暖房)				
・リモコン伝送ユニット	×1			⑪	100	○	2P1E	50	20		倉庫、器具庫A、多目的便所、男子・女子便所		903		90				種類	225AF 150AT	⑫	100	○	3P3E	50	40	空調室外機 ACP-1	8,300(暖房)	1		運転電圧：12.1kV(冷房) 最大運転電圧：28.0kV 定格消費電力：3.78kW(冷房)/3.72kW(暖房)				
・リモコントランス	×1			⑫	100	○	2P1E	50	20		第二体育室		832						定格電流	150AT	⑬	100	○	3P3E	50	40	空調室外機 ACP-1	8,300(暖房)	1		運転電圧：12.1kV(冷房) 最大運転電圧：28.0kV 定格消費電力：3.78kW(冷房)/3.72kW(暖房)				
・リモコンT/U（4回路）×6				⑬	100	○	2P1E	50	20		第二体育室		871						種類	EW-CET 100sq	⑭	100	○	3P3E	50	40	空調室外機 ACP-1	8,300(暖房)	1		運転電圧：12.1kV(冷房) 最大運転電圧：28.0kV 定格消費電力：3.78kW(冷房)/3.72kW(暖房)				
・接点入力T/U（4回路）×1				⑭	100	○	2P1E	50	20		第二体育室（ダクトファン）				988				入線方向	下方より	⑮	100	○	3P3E	50	40	空調室外機 ACP-1	8,300(暖房)	1		運転電圧：12.1kV(冷房) 最大運転電圧：28.0kV 定格消費電力：3.78kW(冷房)/3.72kW(暖房)				
・タイマーユニット	×3			⑮	100	○	2P1E	50	20		玄関ホール				700				備考		⑯	100	○	3P3E	50	40	空調室外機 ACP-1	8,300(暖房)	1		運転電圧：12.1kV(冷房) 最大運転電圧：28.0kV 定格消費電力：3.78kW(冷房)/3.72kW(暖房)				
ソーラー式100V				⑯	100	○	2P1E	50	20		倉庫・器具庫A				300				・リモコンT/U（4回路）×1		⑰	100	○	3P3E	50	40	空調室外機 ACP-1	8,300(暖房)	1		運転電圧：12.1kV(冷房) 最大運転電圧：28.0kV 定格消費電力：3.78kW(冷房)/3.72kW(暖房)				
				⑰	100	○	2P1E	50	20		アリーナ西面				600						⑱	100	○	3P3E	50	40	空調室外機 ACP-1	8,300(暖房)	1		運転電圧：12.1kV(冷房) 最大運転電圧：28.0kV 定格消費電力：3.78kW(冷房)/3.72kW(暖房)				
				⑱	100	○	2P1E	50	20		アリーナ西面				600						⑲	100	○	3P3E	50	40	空調室外機 ACP-1	8,300(暖房)	1		運転電圧：12.1kV(冷房) 最大運転電圧：28.0kV 定格消費電力：3.78kW(冷房)/3.72kW(暖房)				
				⑲	100	○	2P1E	50	20		アリーナ東面				600						⑳	100	○	3P3E	50	40	空調室外機 ACP-1	8,300(暖房)	1		運転電圧：12.1kV(冷房) 最大運転電圧：28.0kV 定格消費電力：3.78kW(冷房)/3.72kW(暖房)				
				⑳	100	○	2P1E	50	20		アリーナ東面				600						㉑	100	○	3P3E	50	40	空調室外機 ACP-1	8,300(暖房)	1		運転電圧：12.1kV(冷房) 最大運転電圧：28.0kV 定格消費電力：3.78kW(冷房)/3.72kW(暖房)				
				㉑	100	○	2P1E	50	20		第二体育室				800						㉒	100	○	3P3E	50	40	空調室外機 ACP-1	8,300(暖房)	1		運転電圧：12.1kV(冷房) 最大運転電圧：28.0kV 定格消費電力：3.78kW(冷房)/3.72kW(暖房)				
				㉒	100	○	2P1E	50	20		第二体育室				800						㉓	100	○	3P3E	50	40	空調室外機 ACP-1	8,300(暖房)	1		運転電圧：12.1kV(冷房) 最大運転電圧：28.0kV 定格消費電力：3.78kW(冷房)/3.72kW(暖房)				
				㉓	100	○	2P1E	50	20		第二体育室・物置・階段室				900						㉔	100	○	3P3E	50	40	空調室外機 ACP-1	8,300(暖房)	1		運転電圧：12.1kV(冷房) 最大運転電圧：28.0kV 定格消費電力：3.78kW(冷房)/3.72kW(暖房)				
				㉔	100	○	2P1E	50	20		WIFI-BOX・電気時計						110				㉕	100	○	3P3E	50	40	空調室外機 ACP-1	8,300(暖房)	1		運転電圧：12.1kV(冷房) 最大運転電圧：28.0kV 定格消費電力：3.78kW(冷房)/3.72kW(暖房)				
				㉕	100	○	2P1E	50	20		第二体育室ミニキッチン						550				㉖	100	○	3P3E	50	40	空調室外機 ACP-1	8,300(暖房)	1		運転電圧：12.1kV(冷房) 最大運転電圧：28.0kV 定格消費電力：3.78kW(冷房)/3.72kW(暖房)				
				㉖	100	○	2P1E	50	20		玄関ポーチ・渡り廊下				500						㉗	100	○	3P3E	50	40	空調室外機 ACP-1	8,300(暖房)	1		運転電圧：12.1kV(冷房) 最大運転電圧：28.0kV 定格消費電力：3.78kW(冷房)/3.72kW(暖房)				
				㉗	100	○	2P1E	50	20		男子便所ウォシュレット						705				㉘	100	○	3P3E	50	40	空調室外機 ACP-1	8,300(暖房)	1		運転電圧：12.1kV(冷房) 最大運転電圧：28.0kV 定格消費電力：3.78kW(冷房)/3.72kW(暖房)				
			㉘	100	○	2P1E	50	20		女子便所ウォシュレット						705				㉙	100	○	3P3E	50	40	空調室外機 ACP-1	8,300(暖房)	1		運転電圧：12.1kV(冷房) 最大運転電圧：28.0kV 定格消費電力：3.78kW(冷房)/3.72kW(暖房)					
			㉙	100	○	2P1E	50	20		女子便所ウォシュレット						700				㉚	100	○	3P3E	50	40	空調室外機 ACP-1	8,300(暖房)	1		運転電圧：12.1kV(冷房) 最大運転電圧：28.0kV 定格消費電力：3.78kW(冷房)/3.72kW(暖房)					
			㉚	100	○	2P1E	50	20		多目的便所ウォシュレット						360				㉛	100	○	3P3E	50	40	空調室外機 ACP-1	8,300(暖房)	1		運転電圧：12.1kV(冷房) 最大運転電圧：28.0kV 定格消費電力：3.78kW(冷房)/3.72kW(暖房)					
			㉛	100	○	2P1E	50	20		多目的便所オストメイト						500				㉜	100	○	3P3E	50	40	空調室外機 ACP-1	8,300(暖房)	1		運転電圧：12.1kV(冷房) 最大運転電圧：28.0kV 定格消費電力：3.78kW(冷房)/3.72kW(暖房)					
			㉜	100	○	2P1E	50	20		男子便所電気暖房機					1000					㉝	100	○	3P3E	50	40	空調室外機 ACP-1	8,300(暖房)	1		運転電圧：12.1kV(冷房) 最大運転電圧：28.0kV 定格消費電力：3.78kW(冷房)/3.72kW(暖房)					
			㉝	100	○	2P1E	50	20		女子便所電気暖房機					1500					㉞	100	○	3P3E	50	40	空調室外機 ACP-1	8,300(暖房)	1		運転電圧：12.1kV(冷房) 最大運転電圧：28.0kV 定格消費電力：3.78kW(冷房)/3.72kW(暖房)					
			㉞	100	○	2P1E	50	20		多目的便所電気暖房機					500					㉟	100	○	3P3E	50	40	空調室外機 ACP-1	8,300(暖房)	1		運転電圧：12.1kV(冷房) 最大運転電圧：28.0kV 定格消費電力：3.78kW(冷房)/3.72kW(暖房)					
			㉟	100	○	2P1E	50	20		端子盤弱電機器						200				㊱	100	○	3P3E	50	40	空調室外機 ACP-1	8,300(暖房)	1		運転電圧：12.1kV(冷房) 最大運転電圧：28.0kV 定格消費電力：3.78kW(冷房)/3.72kW(暖房)					
			㊱	100	○	2P1E	50	20		予備										㊲	100	○	3P3E	50	40	空調室外機 ACP-1	8,300(暖房)	1		運転電圧：12.1kV(冷房) 最大運転電圧：28.0kV 定格消費電力：3.78kW(冷房)/3.72kW(暖房)					
			㊲	100	○	2P1E	50	20		予備										㊳	100	○	3P3E	50	40	空調室外機 ACP-1	8,300(暖房)	1		運転電圧：12.1kV(冷房) 最大運転電圧：28.0kV 定格消費電力：3.78kW(冷房)/3.72kW(暖房)					
			㊳	100	○	2P1E	50	20		予備										㊴	100	○	3P3E	50	40	空調室外機 ACP-1	8,300(暖房)	1		運転電圧：12.1kV(冷房) 最大運転電圧：28.0kV 定格消費電力：3.78kW(冷房)/3.72kW(暖房)					
			㊴	100	○	2P1E	50	20		予備										㊵	100	○	3P3E	50	40	空調室外機 ACP-1	8,300(暖房)	1		運転電圧：12.1kV(冷房) 最大運転電圧：28.0kV 定格消費電力：3.78kW(冷房)/3.72kW(暖房)					
			㊵	100	○	2P1E	50	20		照明リモコン伝送ユニット、トランス						20				㊶	100	○	3P3E	50	40	空調室外機 ACP-1	8,300(暖房)	1		運転電圧：12.1kV(冷房) 最大運転電圧：28.0kV 定格消費電力：3.78kW(冷房)/3.72kW(暖房)					
			㊶	100	○	2P1E	50	20		開閉器スペース										㊷	100	○	3P3E	50	40	空調室外機 ACP-1	8,300(暖房)	1		運転電圧：12.1kV(冷房) 最大運転電圧：28.0kV 定格消費電力：3.78kW(冷房)/3.72kW(暖房)					
			㊷	100	○	2P1E	50	20		開閉器スペース										㊸	100	○	3P3E	50	40	空調室外機 ACP-1	8,300(暖房)	1		運転電圧：12.1kV(冷房) 最大運転電圧：28.0kV 定格消費電力：3.78kW(冷房)/3.72kW(暖房)					
			㊸	200	○	2P2E	50	20		雨樋ヒーター						2520				㊹	200	○	2P2E	50	20	雨樋ヒーター				雨樋ヒーター					
			㊹	200	○	2P2E	50	20		雨樋ヒーター						2080				㊺	200	○	2P2E	50	20	雨樋ヒーター				雨樋ヒーター					
			㊺	200	○	2P2E	50	20		雨樋ヒーター						1960				㊻	200	○	2P2E	50	20	雨樋ヒーター				雨樋ヒーター					
			㊻																	㊼															
			㊼																	㊽															
			㊽																	㊾															
			㊾																	㊿															
			㊿																																

機器表

電灯分電盤結線図

名称・仕様

分電盤名称1L(T)-2

キャビネット形式G (壁掛埋込型)
鋼板製
指定色焼付塗装

電気方式

相線単相三線式
電圧200/100V

負荷容量11.440kVA

主幹器具

種類MCCB 3P2E
中性線欠相保護付

定格電流100AF
60AT

幹線

種別EM-CET 100sq

入線方向上方より

備考

・リモコントランス×1

・リモコンT/U (4回路)×2

結線図

回路番号		電圧(V)	分岐開閉器					リモコンリレー		負荷名称	負荷容量(KW,VA)				備考及びその他取付機器					
			MCCB	ELCB	P	AF	AT	1P20A	2P20A		電灯	コンセント	空調機	その他						
送り		200/100	○		3P2E	225	200			送り 1L(T)-1	13399	12000	6248	10960	42607					
①	100	○		2P1E	50	20	3		ステージ	1404					R301, R302, R303					
②	100	○		2P1E	50	20	2		控室、器具庫B	416					R304, R305					
③	100	○		2P1E	50	20			スポットライト用(将来工事)	1000 (仮定)										
④	100	○		2P1E	50	20			スポットライト用(将来工事)	1000 (仮定)										
⑤	100	○		2P1E	50	20			ステージコンセント		1000									
⑥	100	○		2P1E	50	20			ステージコンセント		1000									
⑦	100	○		2P1E	50	20			ステージコンセント		600									
⑧	100	○		2P1E	50	20			ステージ、控室、器具庫B	900										
⑨	100	○		2P1E	50	20			音響ラック、電気時計				510							
⑩	100	○		2P1E	50	20			電動暗幕制御盤				1000							
⑪	100	○		2P1E	50	30			縦帳制御盤				1600							
⑫	100	○		2P1E	50	20			スクリーン制御盤				1000							
⑬	100	○		2P1E	50	20			リモコントランス				10							
⑭	100	○		2P1E	50	20			予備											
⑮	100	○		2P1E	50	20			予備											
⑯	100	○		2P1E	50	20			予備											
⑰	100	○		2P1E	50	20			予備											
⑱	100	○		2P1E	50	20			予備											
⓪				2P E	50				開閉器スペース											
⓫				2P E	50				開閉器スペース											
計 (主開閉器二次側)																3820	3500		4120	11440
計 (主開閉器一次側)																17219	15500	6248	15080	54047

機器表

電灯分電盤結線図

名称・仕様

分電盤名称

キャビネット形式T (壁掛露出型)
鋼板製
指定色焼付塗装

電気方式

相線単相三線式
電圧200/100V

負荷容量1.200kVA

主幹器具

種類MCCB 2P1E

定格電流50AF
20AT

備考

※分電盤下部に配線出し用扉付

※発電機接続用配線 (片側コンセントプラグ付) 付

結線図

回路番号		電圧(V)	分岐開閉器					リモコンリレー		負荷名称	負荷容量(KW,VA)				備考及びその他取付機器					
			MCCB	ELCB	P	AF	AT	1P20A	2P20A		電灯	コンセント	空調機	その他						
送り		200/100	○		3P2E	225	200			送り 1L(T)-1	13399	12000	6248	10960	42607					
①	100	○		2P1E	50	20	3		ステージ	1404					R301, R302, R303					
②	100	○		2P1E	50	20	2		控室、器具庫B	416					R304, R305					
③	100	○		2P1E	50	20			スポットライト用(将来工事)	1000 (仮定)										
④	100	○		2P1E	50	20			スポットライト用(将来工事)	1000 (仮定)										
⑤	100	○		2P1E	50	20			ステージコンセント		1000									
⑥	100	○		2P1E	50	20			ステージコンセント		1000									
⑦	100	○		2P1E	50	20			ステージコンセント		600									
⑧	100	○		2P1E	50	20			ステージ、控室、器具庫B	900										
⑨	100	○		2P1E	50	20			音響ラック、電気時計				510							
⑩	100	○		2P1E	50	20			電動暗幕制御盤				1000							
⑪	100	○		2P1E	50	30			縦帳制御盤				1600							
⑫	100	○		2P1E	50	20			スクリーン制御盤				1000							
⑬	100	○		2P1E	50	20			リモコントランス				10							
⑭	100	○		2P1E	50	20			予備											
⑮	100	○		2P1E	50	20			予備											
⑯	100	○		2P1E	50	20			予備											
⑰	100	○		2P1E	50	20			予備											
⑱	100	○		2P1E	50	20			予備											
⓪				2P E	50				開閉器スペース											
⓫				2P E	50				開閉器スペース											
計 (主開閉器二次側)																3820	3500		4120	11440
計 (主開閉器一次側)																17219	15500	6248	15080	54047

機器表

端子盤仕様

名称・仕様

盤名称1T-3

キャビネット形式埋込型
鋼板製 市販品 MODEL BX 5050-14

寸法(mm)

W500
H500
D140

端子板

放送
電話

収納機器

TEL保安器 (別途) ×1
ONU他 (別途) ×1
LAN機器 (別途) ×1
露出コンセント 2口 (E極) ×1

参考姿図

工事名

北小学校屋内運動場長寿命化改修工事 (電気)

図名

【改修後】盤類結線図2

縮尺

—

番号

26枚の内 7号

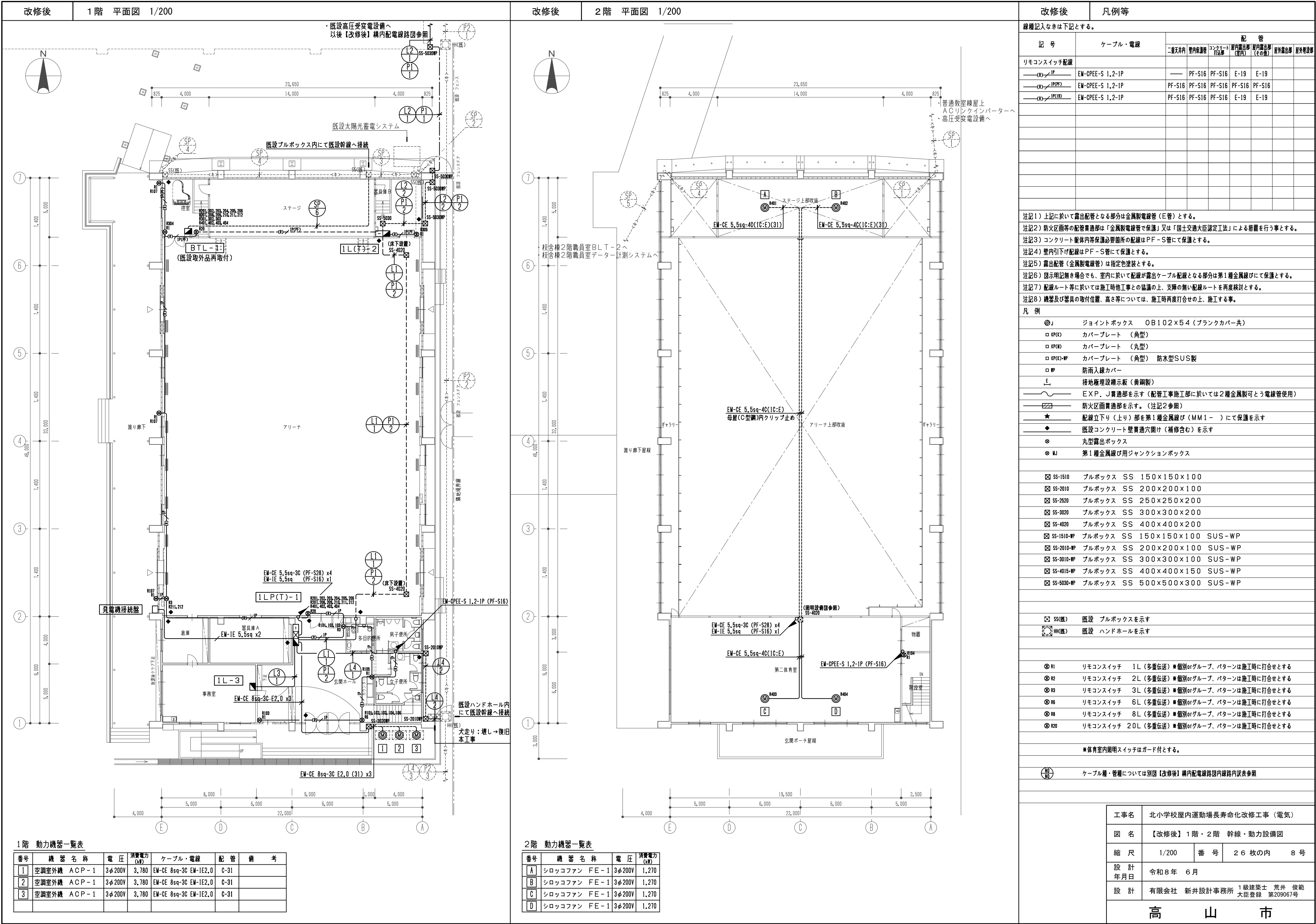
設計年月日

令和8年 6月

設計

有限会社 新井設計事務所 1級建築士 荒井 俊範
大臣登録 第209067号

高山市



[illegible]

改修後

1階 事務室、倉庫、器具庫A、玄関ホール、多目的便所、男子便所、女子便所 照明設備 平面図 1/100

改修後

凡例等

線種記入なきは下記とする。

記号	ケーブル・電線	配管						注記1）上記に於いて露出配管となる部分は金属製電線管（E管）とする。 注記2）防火区画等の配管貫通部は「金属製電線管で保護」又は「国土交通大臣認定工法」による措置を行う事とする。 注記3）コンクリート壁体内等保護必要箇所の配線はP-F-S管にて保護とする。 注記4）室内引下げ配線はP-F-S管にて保護とする。 注記5）露出配管（金属製電線管）は指定色塗装とする。 注記6）図示明記無き場合でも、室内に於いて配線が露出ケーブル配線となる部分は第1種金属線びにて保護とする。 注記7）配線ルート等に於いては施工時他工事との協議の上、支障の無い配線ルートを再度検討とする。 注記8）機罩及び器具の取付位置、高さ等については、施工時再度打合せの上、施工する事。	凡例		
		二重天井内	室内保護管 コンクリート 打込部	屋内露出部 (管内)	屋外露出部 (その他)	屋外埋設部					
—	EW-EFF 1,6-2C	—	PF-S16 PF-S16	E-19	E-19			◎J	ジョイントボックス OB102×54（ブランクカバー共）	●	埋込スイッチ (1P15A×1)
—	EW-EFF 1,6-3C	—	PF-S16 PF-S16	E-25	E-25			□EP(C)	カバープレート (角型)	●3	埋込スイッチ (3W15A×1)
—	EW-EFF 1,6-2C x 2	—	PF-S22 PF-S22	E-25	E-25			□EP(D)	カバープレート (丸型)	●4	埋込スイッチ (4W15A×1)
—	EW-EFF 1,6-3C + 1,6-2C	—	PF-S22 PF-S22	E-25	E-25			□EP(C)-WP	カバープレート (角型) 防水型SUS製	●L	埋込スイッチ (1P 4A×1) P.L付
—	EW-EFF 1,6-3C x 2	—	PF-S22 PF-S22	E-25	E-25			□WP	防雨入線カバー	●WP	埋込スイッチ (1P15A×1) P：防水型
—	EW-EFF 1,6-3C + 1,6-2C x 2	—	PF-S28 PF-S28	E-31	E-31			⌊	接地極埋設標識板（黄銅製）	㉑	埋込コンセント (2P15A×1)
—	EW-EFF 1,6-3C x2 + 1,6-2C	—	PF-S28 PF-S28	E-31	E-31			EXP, J貫通部を示す（配管工事施工部に於いては2種金属製可とう電線管使用）			
—	EW-EFF 2,0-2C	—	PF-S22 PF-S22	E-25	E-25			防火区画貫通部を示す。（注記2参照）		●RAS-W	熱線センサ付自動スイッチ 天井付型 親子式・縦横 明るさセンサ付 広角検知型 MODEL) WTK2487BW
—	EW-EFF 2,0-3C	—	PF-S22 PF-S22	E-25	E-25			★	配線立下り（上り）部を第1種金属線び（MM1ー ）にて保護を示す	●RAS-S	熱線センサ付自動スイッチ 天井付型 親子式・子機 広角検知型 MODEL) WTK2912BW
—	EW-EFF 1,6-2C (1C:E)	—	PF-S22 PF-S22	E-25	E-25			◆	既設コンクリート壁貫通穴明け（補修含む）を示す	●RAS-FW	熱線センサ付自動スイッチ 天井付型 親子式・子機 換気扇連動端子付 異欠運転転倒付 MODEL) WTK29331K
—	EW-EFF 1,6-2C x 2 (1C:E)	—	PF-S22 PF-S22	E-25	E-25			◎	丸型露出ボックス	●RAS-BT	熱線センサ付自動スイッチ 壁付型 明るさセンサ付 換気扇連動機能付 MODEL) WTK1614WK
—	EW-EFF 1,6-3C + 1,6-2C (1C:E)	—	PF-S22 PF-S22	E-25	E-25			◎MJ	第1種金属線び用ジャンクションボックス	●1SL	同上（自、切、手）切替スイッチ 1回路型 MODEL) WT05820WK
—	EW-EFF 1,6-3C x 2 (1C:E)	—	PF-S22 PF-S22	E-25	E-25					●2SL	同上（自、切、手）切替スイッチ 2回路型 MODEL) WT05822WK
—	EW-EFF 2,0-2C x 2 (1C:E)	—	PF-S22 PF-S22	E-25	E-25						
—	EW-EFF 2,0-3C + 2,0-2C (1C:E)	—	PF-S22 PF-S22	E-25	E-25			☒ SS-2010	ブルボックス SS 200×200×100	◎R1	リモコンスイッチ 1L（多重伝送）※個別0グループ、パターンは施工時に打合せとする
—	EW-EFF 2,0-3C x 2 (1C:E)	—	PF-S22 PF-S22	E-25	E-25			☒ SS-2520	ブルボックス SS 250×250×200	◎R2	リモコンスイッチ 2L（多重伝送）※個別0グループ、パターンは施工時に打合せとする
—	EW-EFF 2,0-2C (1C:E)	—	PF-S22 PF-S22	E-25	E-25					◎R3	リモコンスイッチ 3L（多重伝送）※個別0グループ、パターンは施工時に打合せとする
—	EW-EFF 2,0-3C + 2,0-2C (1C:E)	—	PF-S22 PF-S22	E-25	E-25			☒ SS-4020	ブルボックス SS 400×400×200	◎R6	リモコンスイッチ 6L（多重伝送）※個別0グループ、パターンは施工時に打合せとする
—	EW-EFF 2,0-3C x 2 (1C:E)	—	PF-S22 PF-S22	E-25	E-25			☒ SS-1510WP	ブルボックス SS 150×150×100 SUS-WP	◎R8	リモコンスイッチ 8L（多重伝送）※個別0グループ、パターンは施工時に打合せとする
—	EW-IE 2,0x2 E1,6	PF-S16 PF-S16 PF-S16 PF-S16								◎R20	リモコンスイッチ 20L（多重伝送）※個別0グループ、パターンは施工時に打合せとする
—	EW-IE 2,0x4 E1,6	PF-S22 PF-S22 PF-S22 PF-S22						☒	ダクト換気扇 納入・取付：機械設備工事		※体育室内照明スイッチはガード付とする。
—	EW-IE 2,0x2	PF-S16 PF-S16 PF-S16 E-19 E-19						☒	換気扇 納入・取付：機械設備工事		
—	EW-IE 2,0x2 E1,6	PF-S16 PF-S16 PF-S16 E-19 E-19						☒ FAN	ダクトファン 納入・取付：機械設備工事		
—	EW-IE 2,0x3 E1,6	PF-S22 PF-S22 PF-S22 E-25 E-25						●F	ダクトファン用遠調スイッチ 機械設備工事支給品取付		
—	EW-IE 2,0x4 E1,6	PF-S22 PF-S22 PF-S22 E-25 E-25									
—	EW-IE 2,0x5 E1,6	PF-S22 PF-S22 PF-S22 E-25 E-25									
—	EW-IE 2,0x6 E1,6	PF-S22 PF-S22 PF-S22 E-25 E-25									

工事名

北小学校屋内運動場長寿命化改修工事（電気）

図名

【改修後】1階 部分照明設備図

縮尺

1/100

番号

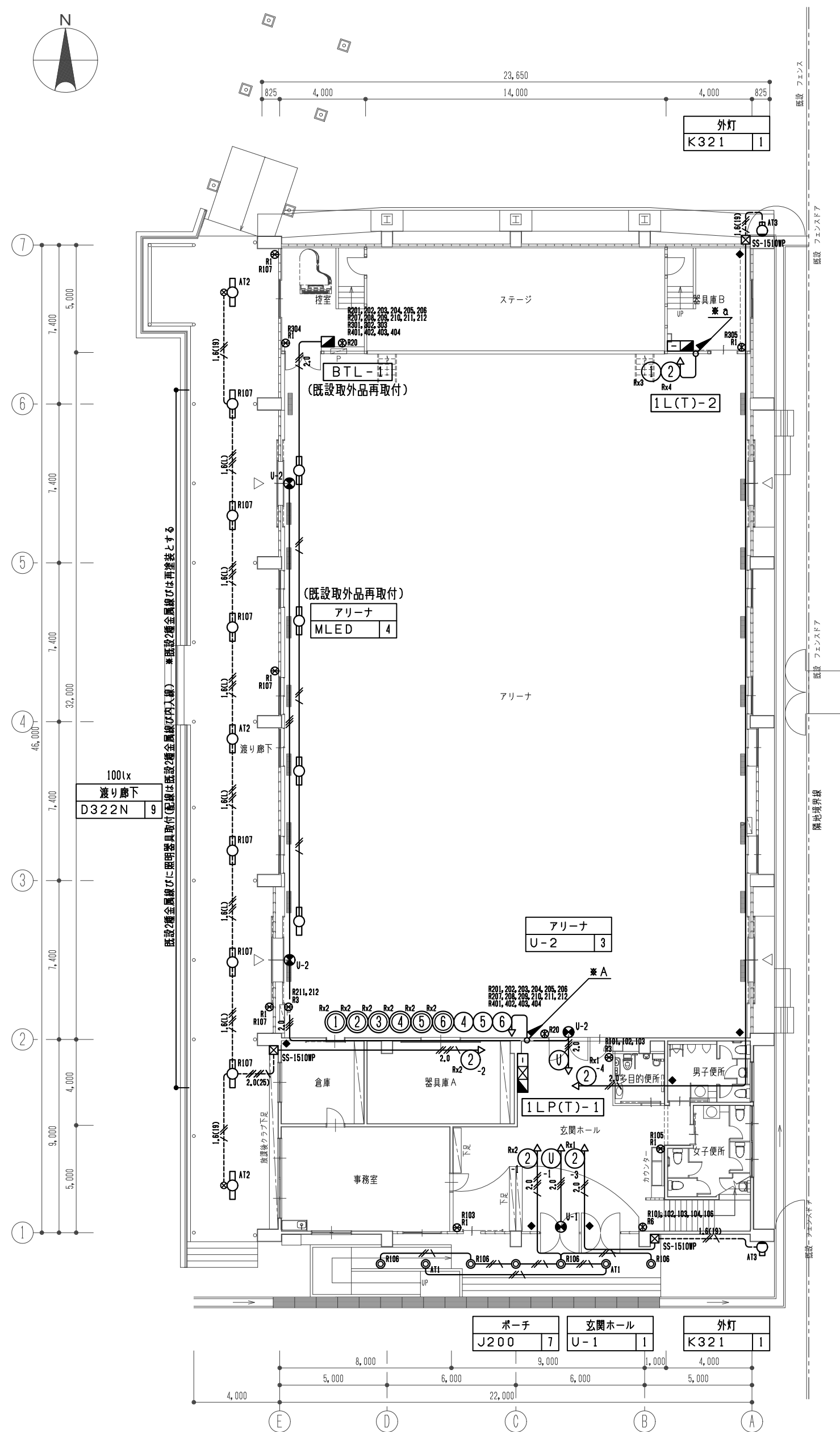
26枚の内 10号

設計年月日

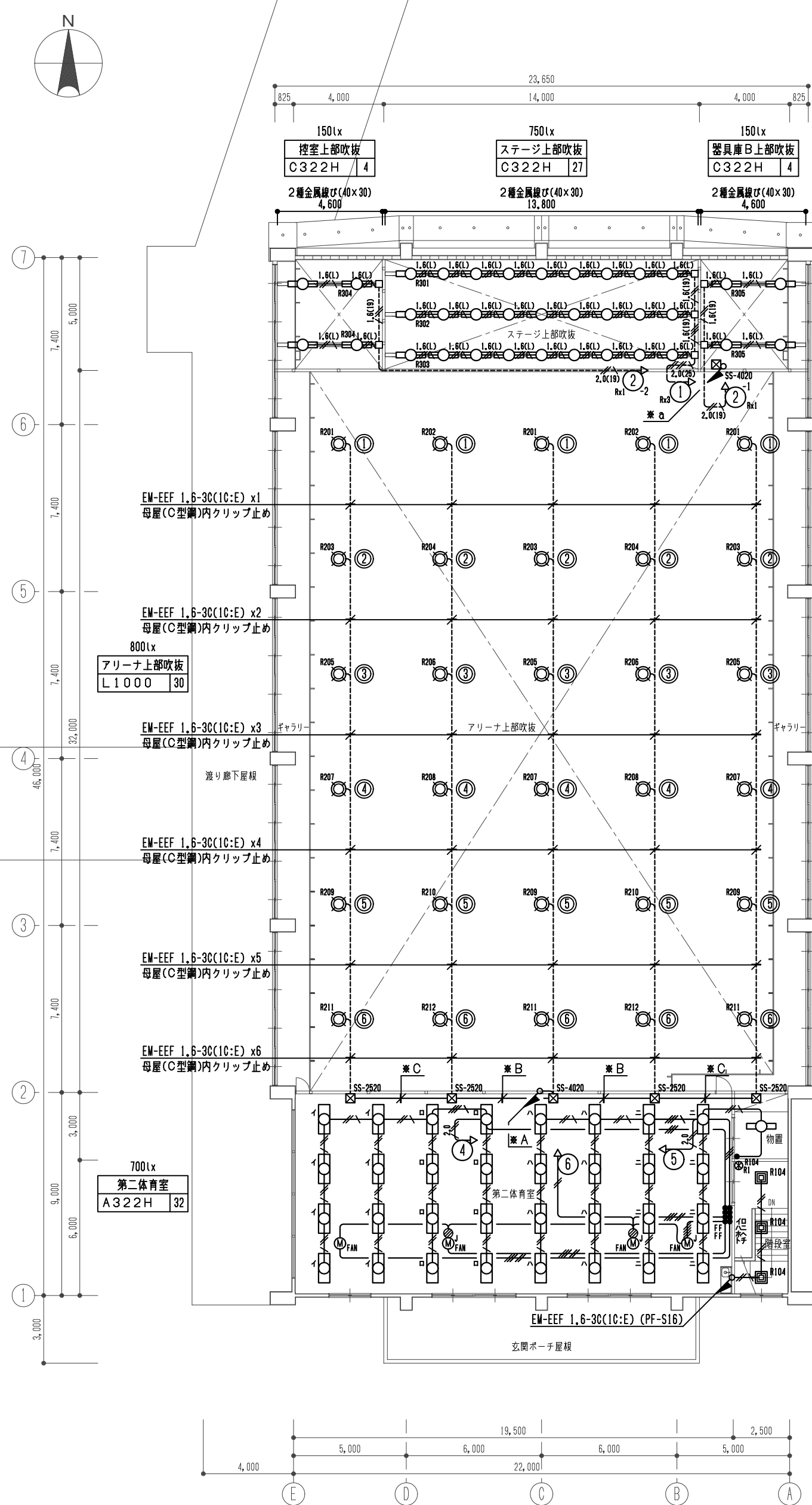
令和8年 6月

設計

有限会社 新井設計事務所 1級建築士 荒井 俊範
大臣登録 第209067号



※1階 事務室、倉庫、器具庫A、玄関ホール、多目的便所、男子便所、女子便所 照明設備図は別図参照

線路内訳表[illegible]

工事名	北小学校屋内運動場長寿命化改修工事（電気）		
図 名	【改修後】 1 階・2 階 照明設備図		
縮 尺	1/200	番 号	2 6 枚の内 1 1 号
設 計 年月日	令和 8 年 6 月		
設 計	有限会社 新井設計事務所 1 級建築士 荒井 俊範 大臣登録 第209067号		
高 山 市			

改修後

1階 事務室、倉庫、器具庫A、玄関ホール、多目的便所、男子便所、女子便所 コンセント設備 平面図 1/100

※ 事務室内に於いて電灯分電盤、コンセント位置については施工時協議の上、決定とする。

凡 例

記 号	名 称	電 圧	電 気 容 量	備 考	用途区分		
EH-1	電気暖房機	1φ100V	1,500kW		電気	暖房	別表
EH-2	電気暖房機	1φ100V	1,000kW				
EH-3	電気暖房機	1φ100V	0,500kW				
UT	ウォッシュレット用	1φ100V	0,350kW				
AW	自動手洗器用	1φ100V	. kW				
AW	小便器自動洗浄器	1φ100V	. kW				
OW	オストメイトバック用	1φ100V	. kW				
TH	凍結防止ヒーター用	1φ100V	. kW	屋内消火栓BOX内			
AGR-1	空調機用	1φ200V	2,140kW				
WK-L	ミニキッチン電源	1φ100V	. kW	照明、換気			
WK-HW	電気温水器	1φ100V	0,450kW	ミニキッチン内組込			
1	縦板制御盤	1φ100V	1,600kW				
2	スクリーン制御盤	1φ100V	0,700kW				
ES	吊物操作盤						
EK	電動暗幕制御盤	1φ100V	. kW				
EK-W	電動暗幕モーター	1φ100V	. kW				
TV	テレビ用	1φ100V	. kW				
CS	冷蔵庫用	1φ100V	. kW				
CP	複合機用	1φ100V	. kW				
PC	パソコン用	1φ100V	. kW				
CR	電源制御器	1φ100V	. kW	体育室用音響ワゴン架電源			
ET	電気時計制御部電源	1φ100V	. kW	ET-3, ET-4			
	呼出表示装置	1φ100V	. kW	多目的便所			
WIFI	WiFiルーター用	1φ100V	. kW	既設取外し品再取付			

改修後

凡例等

線種記入なきは下記とする。

記 号	ケーブル・電線	配 管						注 記	凡 例	
	EW-S16 1,6-2C	二重天井内	室内保護管	コンクリート 打込部	屋内露出部 (室内)	屋内露出部 (その他)	屋外露出部	屋外埋設部	注記1) 上記に於いて露出配管となる部分は金属製電線管(E管)とする。	◎J ジョイントボックス OB102×54(ブランクカバー共)
///	EW-EEF 1,6-3C	—	PF-S16	PF-S16	E-19	E-19			注記2) 防火区画等の配管貫通部は「金属製電線管で保護」又は「国土交通大臣認定工法」による措置を行う事とする。	□EP(C) カバープレート (角型)
///	EW-EEF 1,6-3C	—	PF-S16	PF-S16	E-25	E-25			注記3) コンクリート壁体内等保護必要箇所の配線はPF-S管にて保護とする。	□EP(O) カバープレート (丸型)
///	EW-EEF 1,6-2C x 2	—	PF-S22	PF-S22	E-25	E-25			注記4) 室内引下げ配線はPF-S管にて保護とする。	□EP(C)-WP カバープレート (角型) 防水型SUS製
///	EW-EEF 1,6-3C + 1,6-2C	—	PF-S22	PF-S22	E-25	E-25			注記5) 露出配管(金属製電線管)は指定色塗装とする。	□WP 防雨入線カバー
///	EW-EEF 1,6-3C x 2	—	PF-S22	PF-S22	E-25	E-25			注記6) 図示明記無き場合でも、室内に於いて配線が露出ケーブル配線となる部分は第1種金属線びにて保護とする。	⌒ 接地極埋設標識板(黄銅製)
///	EW-EEF 1,6-3C + 1,6-2C x 2	—	PF-S28	PF-S28	E-31	E-31			注記7) 配線ルート等においては施工時他工事との協議の上、支障の無い配線ルートを再度検討とする。	— EXP, J貫通部を示す(配管工事施工部に於いては2種金属製可とう電線管使用)
///	EW-EEF 2,0-2C	—	PF-S22	PF-S22	E-25	E-25			注記8) 機器及び器具の取付位置、高さ等については、施工時再度打合せの上、施工する事。	— 防火区画貫通部を示す。(注記2参照)
///	EW-EEF 2,0-3C	—	PF-S22	PF-S22	E-25	E-25				★ 配線立下り(上り)部を第1種金属線び(MM1-)にて保護を示す
///	EW-EEF 1,6-3C (1C:E)	—	PF-S16	PF-S16	E-25	E-25				◆ 既設コンクリート壁貫通穴開け(補修含む)を示す
///	EW-EEF 1,6-2C x 2 (1C:E)	—	PF-S22	PF-S22	E-25	E-25				◎ 丸型露出ボックス
///	EW-EEF 1,6-3C + 1,6-2C (1C:E)	—	PF-S22	PF-S22	E-25	E-25				◎ WJ 第1種金属線び用ジャンクションボックス
///	EW-EEF 2,0-2C	—	PF-S22	PF-S22	E-25	E-25				
///	EW-EEF 2,0-3C	—	PF-S22	PF-S22	E-25	E-25				
///	EW-EEF 1,6-3C x 2 (1C:E)	—	PF-S22	PF-S22	E-25	E-25				☒ SS-1510 ブルボックス SS 150×150×100
///	EW-EEF 1,6-3C + 1,6-2C x2(1C:E)	—	PF-S28	PF-S28	E-31	E-31				☒ SS-2010 ブルボックス SS 200×200×100
///	EW-EEF 2,0-3C (1C:E)	—	PF-S22	PF-S22	E-25	E-25				☒ SS-2520 ブルボックス SS 250×250×200
///	EW-EEF 2,0-2C x 2 (1C:E)	—	PF-S22	PF-S22	E-25	E-25				☒ SS-3020 ブルボックス SS 300×300×200
///	EW-EEF 2,0-2C x 2 (1C:E)	—	PF-S22	PF-S22	E-25	E-25				☒ SS-4020 ブルボックス SS 400×400×200
///	EW-EEF 2,0-3C + 2,0-2C (1C:E)	—	PF-S22	PF-S22	E-25	E-25				☒ SS-1510-WP ブルボックス SS 150×150×100 SUS-WP
///	EW-EEF 2,0-3C x 2 (1C:E)	—	PF-S22	PF-S22	E-25	E-25				☒ SS-2010-WP ブルボックス SS 200×200×100 SUS-WP
///	EW-IE 2,0x2 E1,6	PF-S16	PF-S16	PF-S16	PF-S16	PF-S16				☒ SS-3010-WP ブルボックス SS 300×300×100 SUS-WP
///	EW-IE 2,0x4 E1,6	PF-S22	PF-S22	PF-S22	PF-S22	PF-S22				☒ SS-4015-WP ブルボックス SS 400×400×150 SUS-WP
///	EW-IE 2,0x2	PF-S16	PF-S16	PF-S16	E-19	E-19				
///	EW-IE 2,0x2 E1,6	PF-S16	PF-S16	PF-S16	E-19	E-19				
///	EW-IE 2,0x3 E1,6	PF-S22	PF-S22	PF-S22	E-25	E-25				
///	EW-IE 2,0x4 E1,6	PF-S22	PF-S22	PF-S22	E-25	E-25				
///	EW-IE 2,0x5 E1,6	PF-S22	PF-S22	PF-S22	E-25	E-25				
///	EW-IE 2,0x6 E1,6	PF-S22	PF-S22	PF-S22	E-25	E-25				

工事名

北小学校屋内運動場長寿命化改修工事 (電気)

図 名

【改修後】1階 部分コンセント設備図

縮 尺

1/100

番 号

26 枚の内 12 号

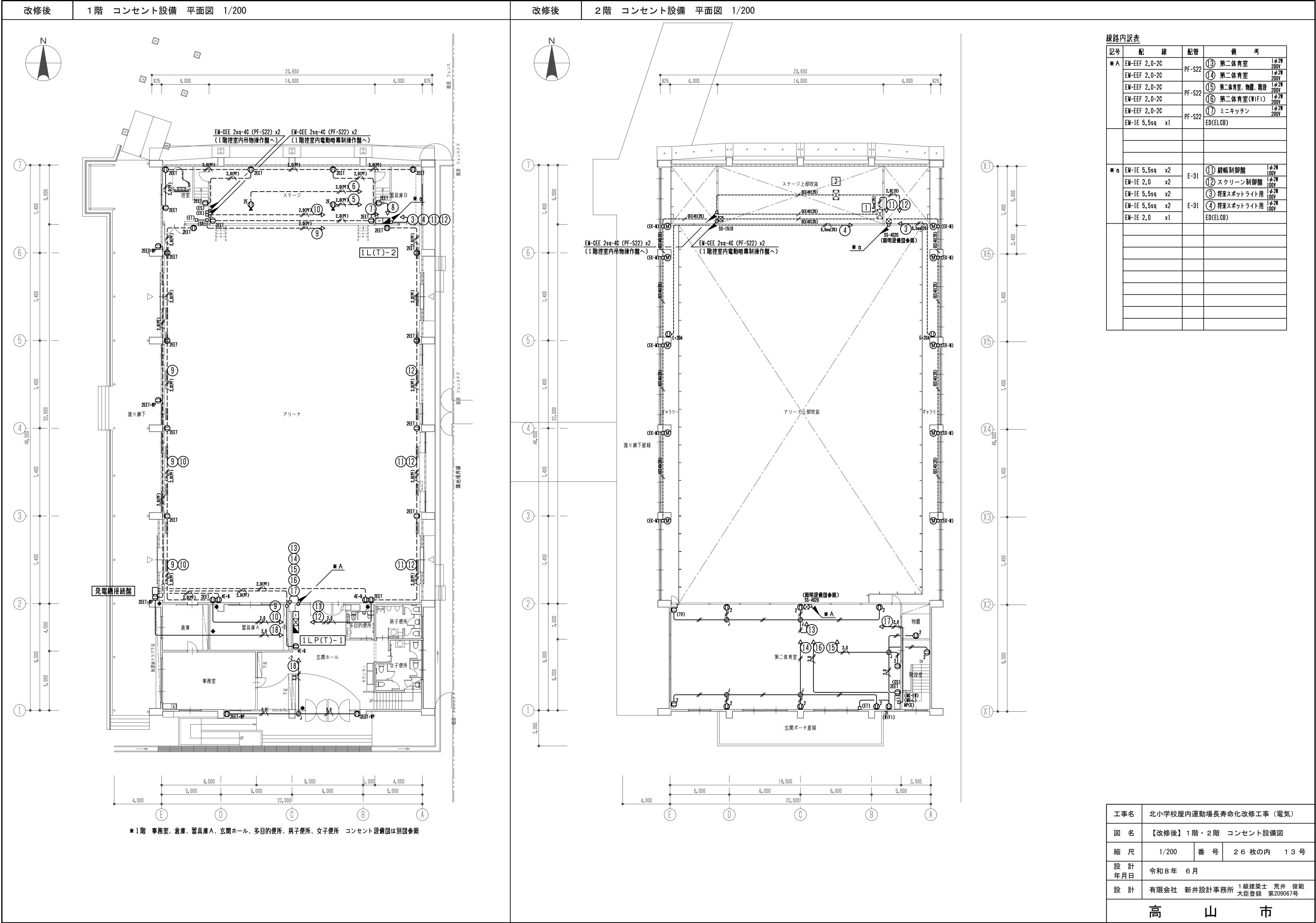
設 計
年月日

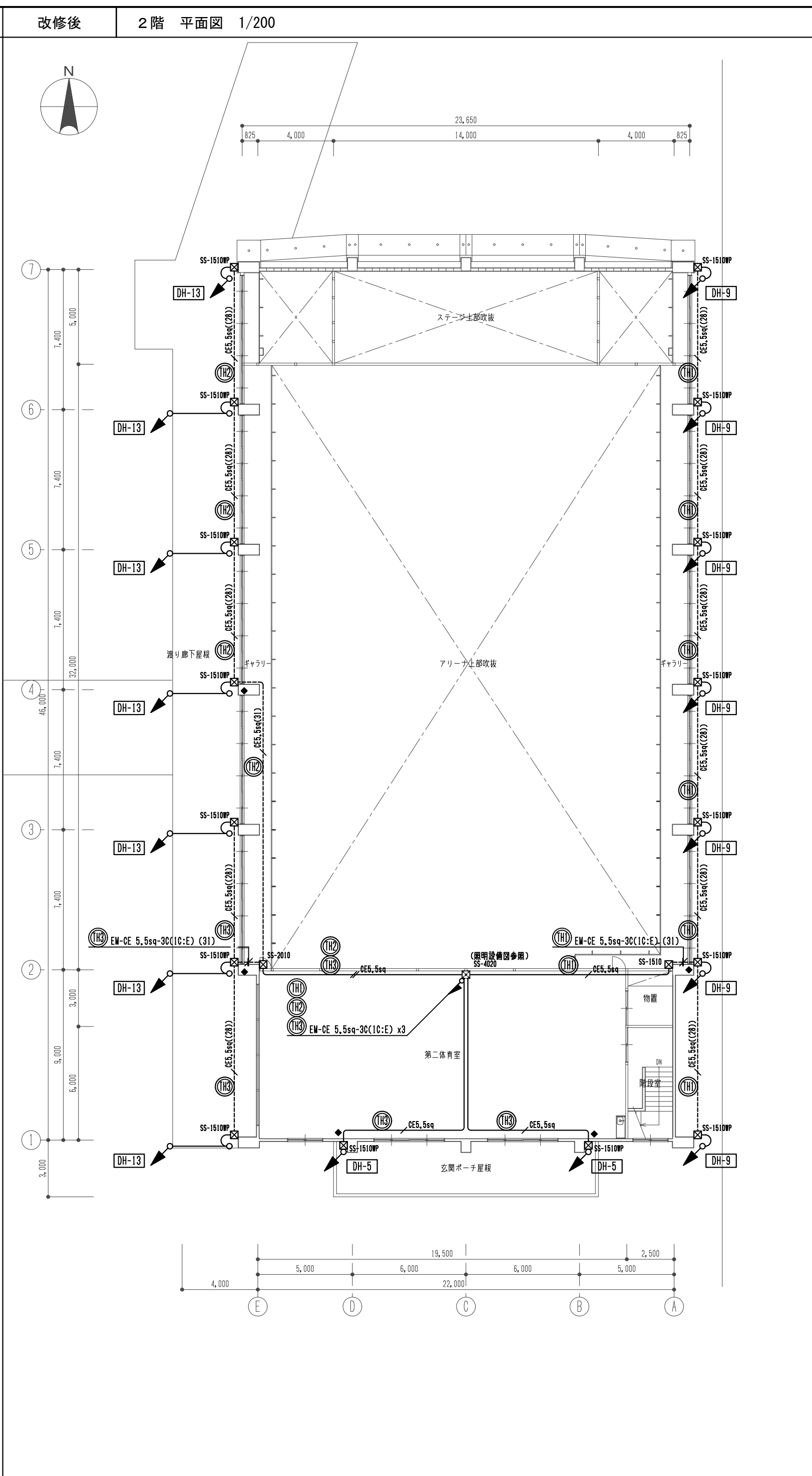
令和8年 6月

設 計

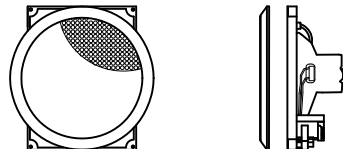
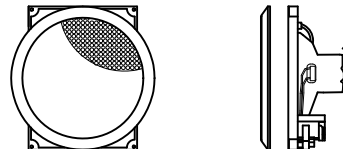
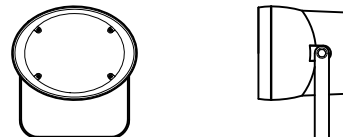
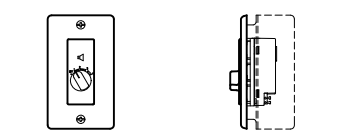
有限会社 新井設計事務所 1級建築士 荒井 俊範
大臣登録 第209067号

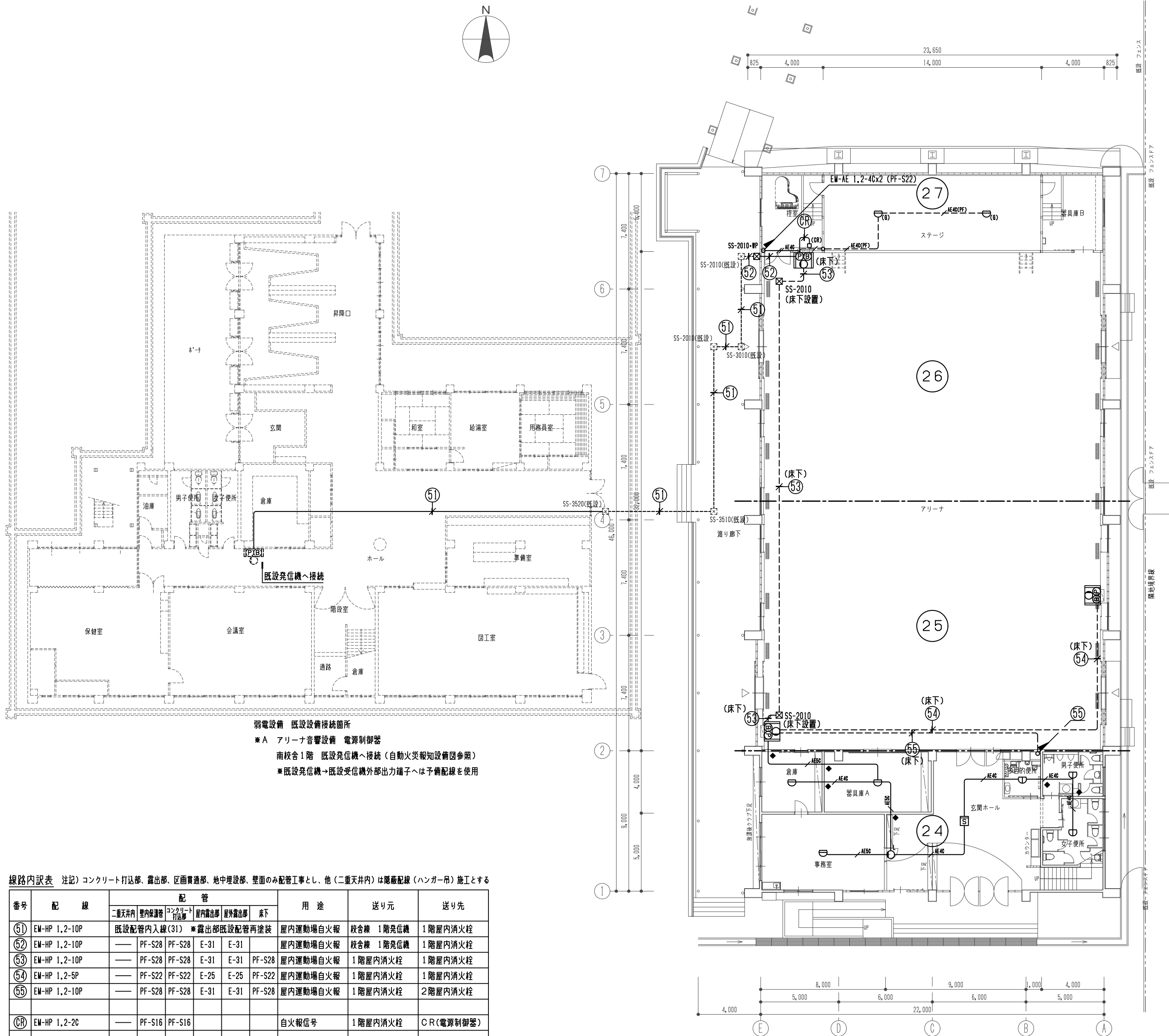
高 山 市





[illegible]

機器表		校内放送設備機器表	
SP-1	天井埋込型スピーカー (消防法基準適合 L 級)	SP-2	天井埋込型スピーカー (ATT内蔵) (消防法基準適合 L 級)
			
MODEL) WS-TN640 + WS-6530		MODEL) WS-TN645 + WS-6530	
定格入力/種別	3W (3.3kΩ)	定格入力/種別	3W (3.3kΩ)
周波数特性	85Hz~15kHz (-20dB)	周波数特性	85Hz~15kHz (-20dB)
使用スピーカ	16cmコーンスピーカ (広指向性)	使用スピーカ	16cmコーンスピーカ (広指向性)
取付パネル	ネット : アルミバンチング	取付パネル	ネット : アルミバンチング
	フレーム: ABS樹脂		フレーム: ABS樹脂
SP-3	クリアホーン (消防法基準適合 L 級)	ATT	アッテネーター
※キャビネットカラーはホワイトカラー近似色とする			
			
MODEL) WT-7006		MODEL) WZ-VC106F	
定格入力	6W (1.7kΩ)、3W (3.3kΩ)、1W (10kΩ)	入力容量	0.5W~6W
出力音圧レベル	96dB (1W/1m)	入力インピーダンス	20kΩ~1.67kΩ
周波数特性	150Hz~13kHz	音量調節	5段階 (OFF、1、2、3、4)
仕上げ	本体: ABS樹脂、取付金具: ステンレス	プレート	現場指示 (原則として新金属プレート)
防水性	JISC 5504準拠、IPX4準拠		

[illegible]

注記1) 上記1)に於いて露出配管となる部分は金属製電線管(E管)とする。

注記2) 防火区画等の配管貫通部は「金属製電線管で保護」又は「国土交通大臣認定工法」による措置を行う事とする。

注記3) コンクリート壁体内等保護必要箇所の配線はP-F-S管にて保護とする。

注記4) 壁内引下げ配線はP-F-S管にて保護とする。

注記5) 露出配管(金属製電線管)は指定色塗装とする。

注記6) 図示明記無き場合でも、室内に於いて配管が露出ケーブルループ配線となる部分は第1種金属びにて保護とする。

注記7) 配線ルート等において施工時他工事との協議の上、支障の無い配線ルートと再度検討とする。

注記8) 機架及び器具の取付位置、高さ等については、施工時再度打合せの上、施工する。

凡 例	
	ジョイントボックス OB102×54（プラunkカバー共）
	□ KP(K) カパープレート (角型)
	□ KP(R) カパープレート (丸型)
	□ KP(K)+RP カパープレート (角型) 防水型SUS製
	□ RP 防雨入線カバー
	E 接地板埋設標識板（黄銅製）
	E X P. J 貫通部を示す（配管工施工部に於いては2種金属製可とう電線管使用）
	防火区画貫通部を示す。（注記2参照）
	★ 配線上下り（上り）部を第1種金属被ひ（MM1- ）にて保護を示す
	◆ 既設コンクリート壁貫通穴開け（補修含む）を示す
	◎ 丸型露出ボックス
	◎ MJ 第1種金属被ひ用ジャンクションボックス

自動火災報知設備			
	パッケージ形屋内消火栓	機械設備工事	
	発信機 リンク型表示灯付	P型 1級	屋内消火栓内組込 保護ガード共
	地区音響装置	DC24V	屋内消火栓内組込
	差動式スポット型感知器	2種	露出型 確認灯付
	定温式スポット型感知器	特種	露出型 65℃ 確認灯付
	定温式スポット型感知器	1種	露出型 確認灯付
	定温式スポット型感知器	1種	防水型 75℃ 確認灯付
	煙感知器 (光電式)	2種	露出型 確認灯付
	差動式分布型感知器検出部	2種	1ヶ用 BOX付
		空気管	ビニル被覆
	出火室表示灯	3線式	
	終端抵抗		
	感知器ガード		
	警戒区域番号を示す	自火報	
		警戒区域境界線を示す	

□ (CR)	電源制御器	アリーナ音響設備機器表参照
--------	-------	---------------

工事名	北小学校屋内運動場長寿命化改修工事（電気）		
図 名	【改修後】1 階 自動火災報知設備図		
縮 尺	1/200	番 号	2 6 枚の内 1 9 号
設 計 年月日	令和 8 年 6 月		
設 計	有限会社 新井設計事務所 1 級建築士 荒井 俊範 大田登録 第209067号		
高 山 市			

仕様書

撤去工事仕様書

I. 工事概要

1. 建物概要

建物名称	構造	階数	延面積 (㎡)	消防法施行令別表第一	備考
屋内運動場	RC造一部S造	2	1,481.40	7項	改修
			・		
			・		
			・		
			・		

4. 工事項目

（○ 印内に番号記入のもの及び 印のみ適用する）

建物名称	屋内運動場	既設校舎				屋外その他
工事項目	棟	棟	棟	棟	棟	
① 高圧受変電設備						改修
○ 自家発電設備						
② 幹線設備	撤去					
③ 動力設備	撤去					
④ 電灯設備						
○ 照明設備	撤去					
○ コンセント設備	撤去					
・電気暖房設備						
⑤ 放送、電気時計設備						
○ 校内放送設備	撤去					
○ アリーナ音響設備	撤去					
○ 電気時計設備	撤去					
⑥ 電話設備						
・電話配管設備						
・電話機器設備						
○ LAN設備	撤去					
○ 表示、警報設備						
・トイレ呼出表示設備						
・警備保障会社用配管設備						
⑦ インターホン設備						
○ インターホン設備	撤去					
・設備						
○ テレビ共聴設備						
⑧ 防災設備						
○ 自動火災報知設備	撤去					
・自動閉鎖装置設備						
・ガス漏れ警報設備						
○ 誘導灯設備	撤去					
・非常用照明設備						
○ 避雷針設備						
⑨ 構内配電線路（強電）						配線一部撤去
○ 構内配電線路（弱電）						
○ 樋ヒーター設備						
○ 太陽光発電設備						

2. 別途工事

・建築工事 ・機械設備工事

2. 特記仕様

（項目は番号に ○ 印記入のもの、選択式の特記事項は ○ 印のみ適用する）

項目	特記事項
① 適用範囲（1）	この特記仕様書、図面及び現場説明書（質疑応答を含む）に記載されていない事項は全て国土交通大臣官房官庁宮繕部監修の公共建築工事標準仕様書（最新版）、公共建築改修工事標準仕様書（最新版）による。設計図書等に相違がある場合の優先順位は下記の通りとする。 1）質疑応答書 2）現場説明書 3）工事仕様書 4）標準特記仕様書（添付された場合に限る） 5）図面 6）公共建築改修工事標準仕様書 7）公共建築工事標準仕様書
② 適用範囲（2）	
③ 法規等の事項	本工事に関係する法律、政令、省令、告示、条令、各地方公共団体の内規基準、指針、指導等に準拠する。 受注者は、公共建築工事標準仕様書に基づき施工するものとする。 本工事の設計図書に関する質疑は、工事着手前に確かめておかねばならない。設計図書に記載がなくとも、外観上、構造上、当然必要と認められるものは、係員の指示に従い施工しなければならない。 撤去及び取壊し工事は、事前に既存設備の概要を把握し、他に影響が及ばないように充分検討した上で着工する。 撤去した後再利用する機器は、清掃及び絶縁測定の上、良品のみ使用する。 但し、機器品質の良否判定は、係員の指示に従う。 引渡しを要するものは監督員の指定する場所に整理しリストを作成の上施設管理者へ引渡す。又引渡しを要しないものは全て場外に搬出し下記の産業廃棄物適正処理の項及び関係法令等に従い適正に処理する。 受注者は、産業廃棄物が搬出される工事にあたっては、監督員の指示に従い産業廃棄物関連書類の提出並び確認及び処理施設の現地確認並びに建設廃棄物処理状況の管理を行い、産業廃棄物が最終処分に至るまで適正に処理されている事を確認しなければならない。 廃棄物マニフェストE票の写しを提出する。
④ 質 疑	
⑤ 撤去工事	
⑥ 再利用機器	
⑦ 発生材の処理	
⑧ 産業廃棄物の適正処理	
⑨ 撤去工事注記事項	○ 本工事は「改修前平面図」に記載されている電気設備で「撤去しない」「現状のまま」と明記されていない機器以外は全て撤去とする。 ○ 既設配管は改修工事に支障無き場合を除き原則として現状のまま廃止する。 建築工事において天井撤去、壁撤去に供い一緒に撤去される配管は建築工事に於いて処分とする。 ○ 既設配線は改修工事に支障無き場合を除き原則として現状のまま廃止する。 建築工事において天井撤去、壁撤去に供い一緒に撤去される配線は建築工事に於いて処分とする。 ○ 上記に於いて廃止となる配線は端末処理の上、「未使用」表記を行うものとする。 ○ 上記配管配線撤去は隠蔽部における注記事項であり、露出配管及び露出配線は本工事にて全て撤去とする。
⑩ 施工調査	○ 事前調査（ ○ 本工事 ・ 別途 ） ○ 調査項目（ ○ 既存資料調査 ○ 既設配線ルート ） ○ 調査範囲（ ・ 図示 ○ 工事範囲 ） ○ 調査方法（ ○ 図示 ○ 目視 ） ○ 工事範囲外の部屋は工事期間内も使用する為、機器及び配線撤去の際には事前に施工前調査で既設配線ルート等の調査を行い、工事範囲外の部屋の電気設備に影響が有無を確認の事。 既設電気設備に影響が有る場合は監督員と協議の上、配線迂回、仮電源の準備等の必要と思われる仮設備工事を行う事。
⑫ 工事中の既設設備	

改修前(撤去図)

撤去機器仕様一覧表 2

盤・収納箱類 撤去機器 仕様一覧表

種別	盤名称	形状	撤去内容	現状のまま
電灯分電盤	L-1	キャビネット：鋼板製 W:550、H:1100、D:200 x 1 盤上部ダクト付 送り開閉器：MCCB 3P 100AF/100AT x 1 送り開閉器：MCCB 3P 100AF/60AT x 1 主開閉器：MCCB 3P 100AF/100AT x 1 送り開器：MCCB 3P 50AF/50AT x 1 分岐開閉器：MCCB 3P 60AF/60AT x 1 分岐開閉器：MCCB 2P2E 50AF/20AT x 8 分岐開閉器：MCCB 2P1E 50AF/20AT x 7 リモコンリレー：2P 20A x 8 リモコントランス：x 1	○	
電灯分電盤	L-2	キャビネット：鋼板製 W:400、H:600、D:200 x 1 主開閉器：ELCB 3P 60AF/60AT x 1 分岐開閉器：SB 2P1E 30AF/20AT x12 分岐開閉器：SB 2P2E 30AF/20AT x 2	○	
太陽光電灯分電盤	BTL-1	キャビネット：鋼板製 W:600、H:700、D:200 x 1 主開閉器：無し 分岐開閉器：ELCB 2P1E 50AF/20AT x 2 コンセント：2P15A×2(E極付) x 2 照明スイッチ：1P15A×1 x 1	○	
照明リモコンスイッチ	Ry-BOX	キャビネット：鋼板製 W:400、H:300、D:120 x 1 リモコンスイッチ：12L x 1	○	
収納箱				
端子盤	T-1	キャビネット：鋼板製 W:350、H:300、D:120 x 1 電話保安器：5P x 1	○	
ネットワーク機器収納箱	WiFi-BOX	キャビネット：樹脂製 W:400、H:400、D:150 x 1 収納機器：露出コンセント 2P15A×2 x 1 収納機器：訳譯高山ケーブルネットワークONU x 1 収納機器：WiFiルーター x 1	○	

電気設備共通 撤去機器 仕様一覧表

記号	名称	形状	撤去内容	現状のまま
○ KPC	カバープレート	角型	○	
○ NPC	ノズルプレート	角型	○	
☒ SS	プルボックス	大きさ、種別：不明	○	
☒ SS(現)	プルボックス	大きさ、種別：不明		○
☒ SS-1510C(現)	プルボックス	SS 150×150×100		○
☒ SS-2010C(現)	プルボックス	SS 200×200×100		○
☒ SS-3030C(現)	プルボックス	SS 300×300×300		○
☒ SS-3510C(現)	プルボックス	SS 350×350×200		○
☒ SS-3520C(現)	プルボックス	SS 350×350×200		○

電気設備共通 撤去機器 仕様一覧表

記号	名称	形状	撤去内容	現状のまま
○ LED	LDL40型×1	直付型 逆富士型 ガード付		○
b402	FL40W×2	直付型 逆富士型	○	
c401	FL40W×1	直付型 反射笠付 ガード付	○	
d205	FL20W×5	直付型 カバー付	○	
e204	FL20W×4	埋込型 下面カバー付	○	
f301	FCL30W×1	直付型 カバー付	○	
g601	FL60W×1	直付型 レセプタクル型	○	
h201	FL20W×1	壁付型 カバー付 防雨型	○	
i201	FCL20W×1	壁付型 カバー付 防雨型	○	
j131	FDL13W×1	ダウンライト 下面開放型	○	
k601	FL60W×1	壁付型 カバー付	○	
l401	FL40W×1	直付型 反射笠付 ※2種金属線びは再塗装の上、再利用	○	
mLED	LED×2	高天井用照明器具 側面ガード付	○	
uC・B	冷陰極蛍光灯×1	避難口誘導灯 C級 片面 壁付型 ガード付	○	
uC・S	冷陰極蛍光灯×1	避難口誘導灯 C級 片面 壁付型 ガード付	○	

II. 工事仕様

1. 共通仕様

（○ 印のみ適用する）

特記仕様及び図面に記載なき事項は、全て下記仕様による。

○ 工事請負契約書

○ 公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編） 令和7年度版（国土交通大臣官房官庁宮繕部監修）

○ 公共建築設備工事標準図（電気設備工事編） 令和7年度版（国土交通大臣官房官庁宮繕部監修）

○ 公共建築改修工事標準仕様書 令和7年度版（国土交通大臣官房官庁宮繕部監修）

・公共住宅建設工事共通仕様書 令和7年度版（公共住宅事業者等連絡協議会監修）

○ 内線規程 2022年度版（電気技術基準調査委員会編集）

○ 放送機器、通信機器、その他弱電機器等の仕様は、各機材メーカー標準と読み替える。

工事名

北小学校屋内運動場長寿命化改修工事（電気）

図名

【改修前（撤去図）】撤去工事仕様書
・撤去機器仕様一覧表 1

縮尺

— 番号 26枚の内 21号

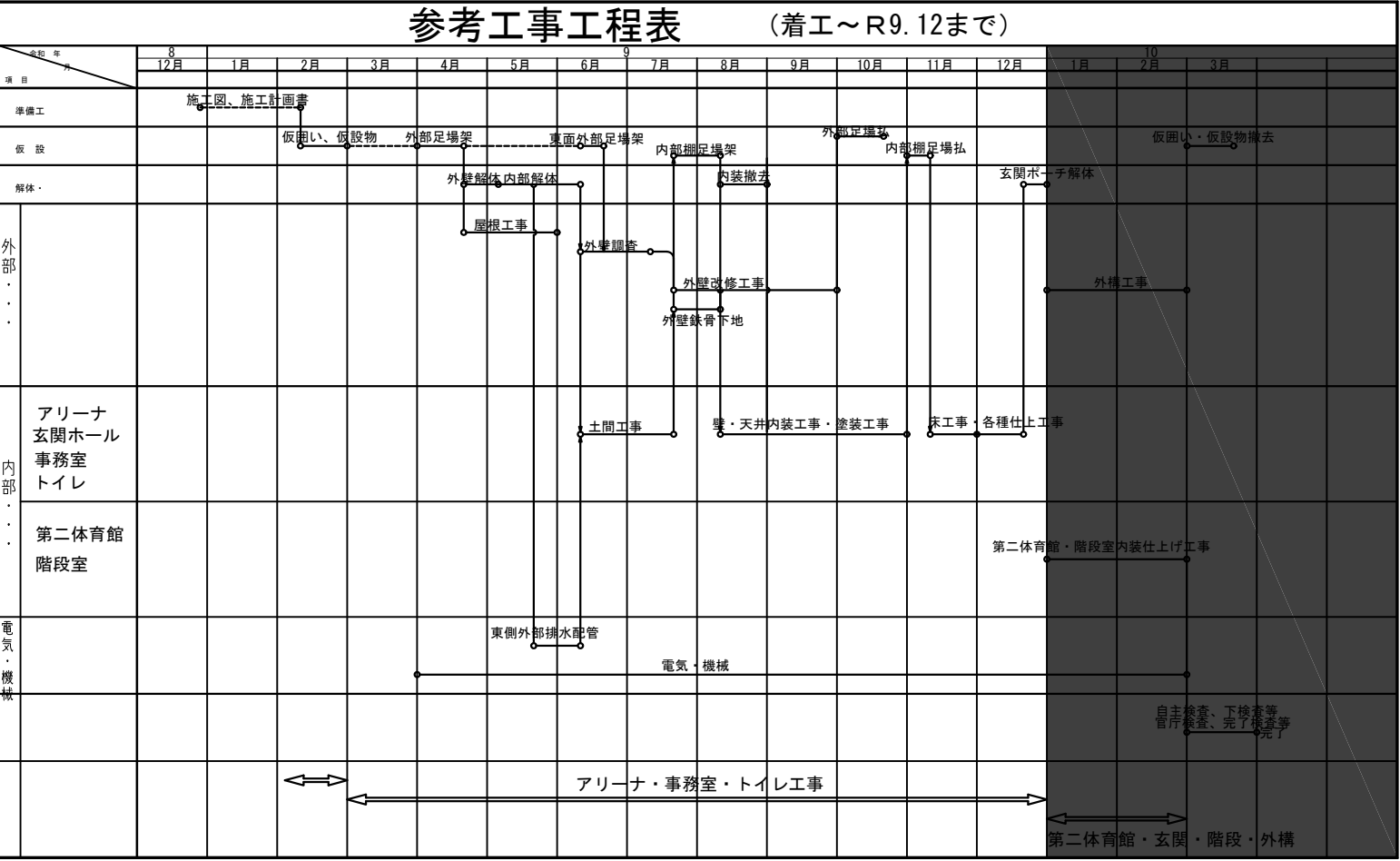
設計年月日

令和8年 6月

設計

有限会社 新井設計事務所 1級建築士 荒井 俊範
大臣登録 第209067号

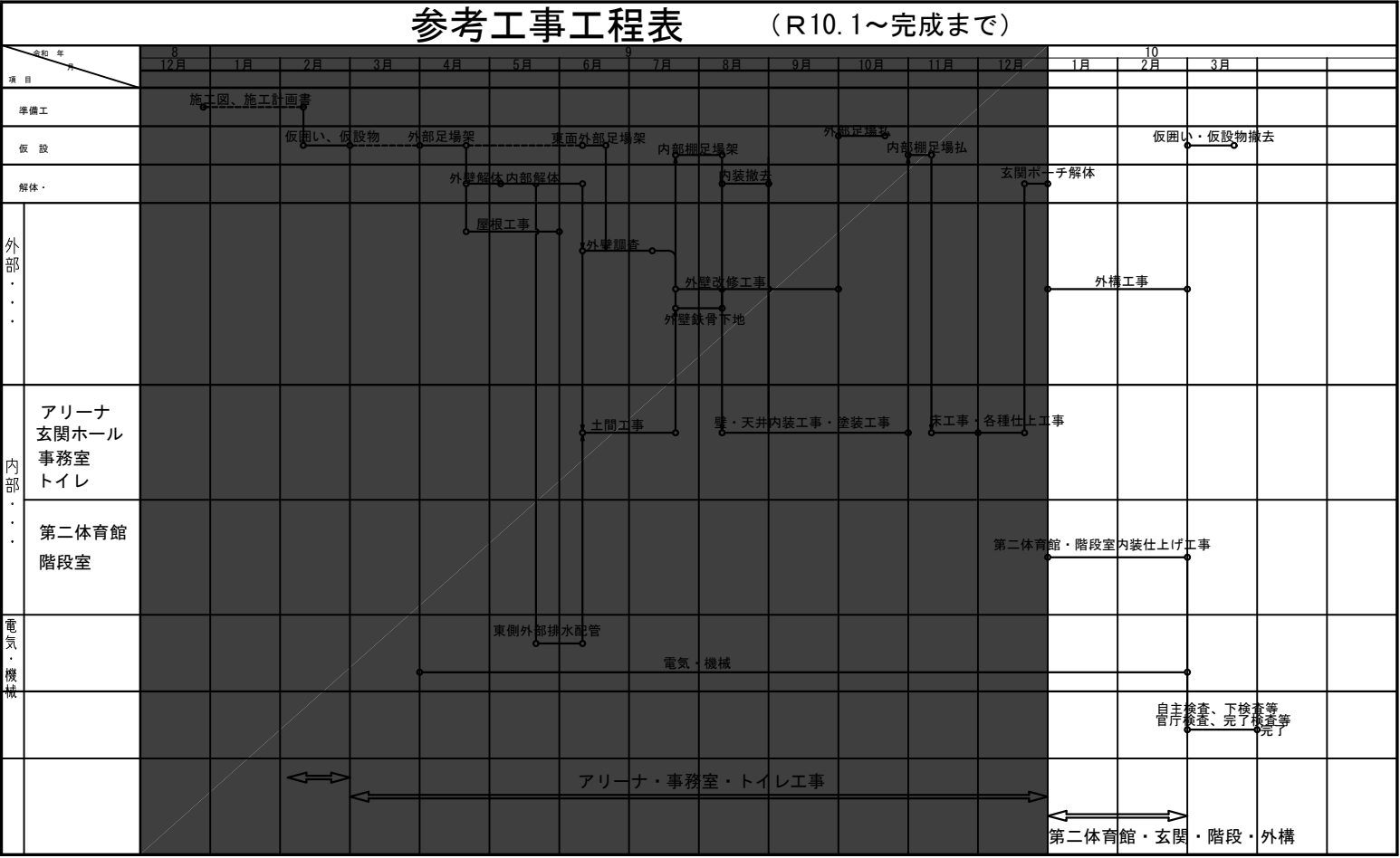
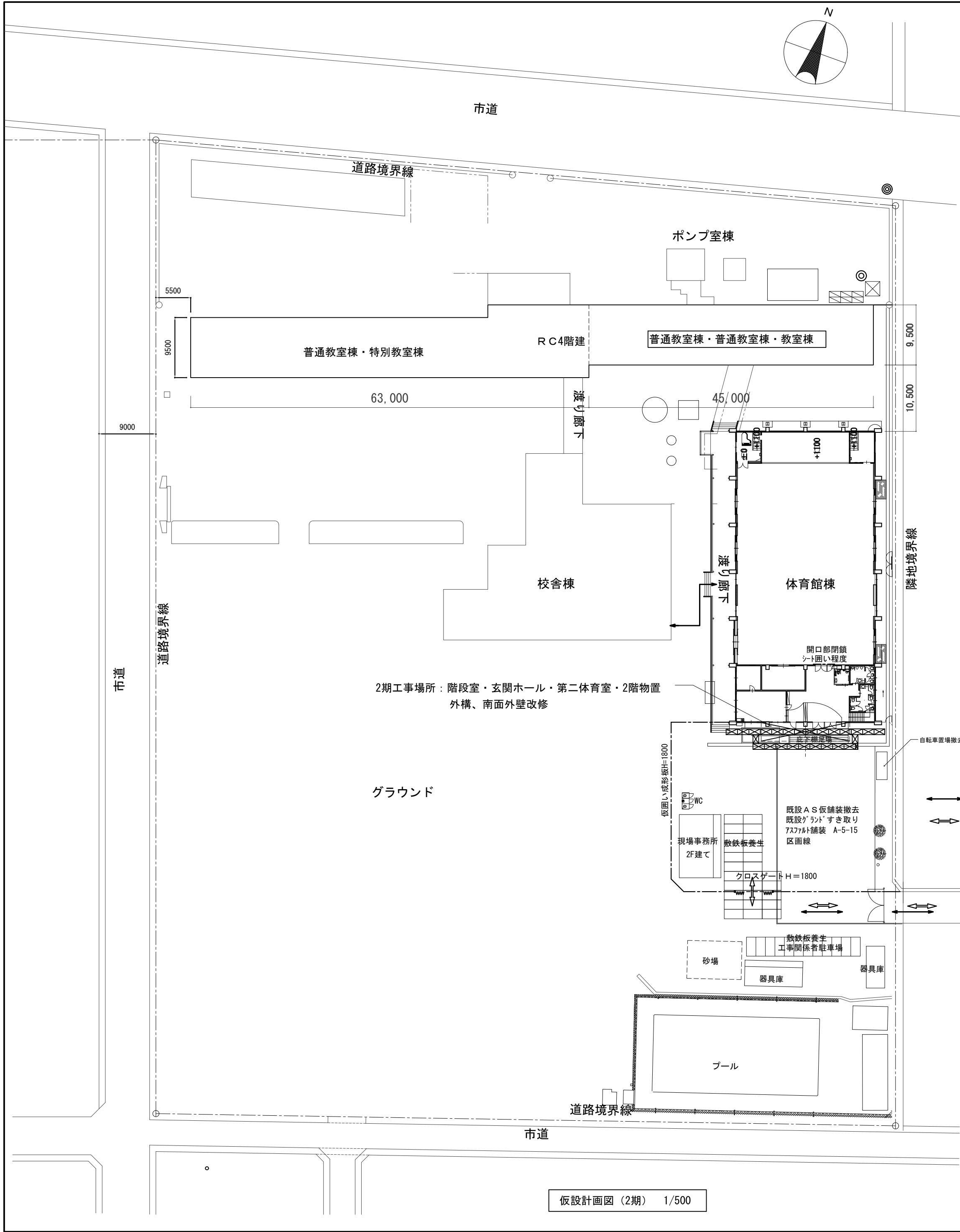
高山市



仮設計画一覧表（建築工事）		
記号	名称	仕様
	くさび緊結式足場	W900(手摺先行方式)、階段足場 ネット状シート張り（防炎1類）
	くさび緊結式足場	W600(手摺先行方式)、階段足場 ネット状シート張り（防炎1類）
	ブラケット足場	W=400～600程度 足場板共
	仮囲い	成形鋼板：スチール製H1800
	搬入ゲート	キャスターゲート：W6000×H1800
	現場事務所	組立式仮設ハウス2F
	仮設便所	快適トイレ仕様（汲み取り式）
	搬出入経路	

工事範囲内の「グランド」整地：敷鉄板、仮設物等撤去後、仮囲内範囲の不陸整正を行うこと。

工事名	北小学校屋内運動場長寿命化改修工事（電気）		
図 名	仮設計画図（１期）（参考）		
縮 尺	1/500	番 号	２６ 枚の内 ２５ 号
設 計 年月日	令和８年 ６月		
設 計	有限会社 新井設計事務所 １級建築士 荒井 俊範 大巨登録 第209067号		
高 山 市			



仮設計画一覧表（建築工事）		
記号	名称	仕様
くさび緊結式足場	くさび緊結式足場	W900(手摺先行方式)、階段足場 ネット状シート張り（防災1類）
くさび緊結式足場	くさび緊結式足場	W600(手摺先行方式)、階段足場 ネット状シート張り（防災1類）
ブラケット足場	ブラケット足場	W=400～600程度 足場板共
仮囲い	仮囲い	成形鋼板：スチール製H1800
搬入ゲート	搬入ゲート	キャスターゲート：W6000×H1800
事務所	現場事務所	組立式仮設ハウス2F
WC	仮設便所	快適トイレ仕様（汲み取り式）
搬出入経路	搬出入経路	
工事範囲内の「グラウンド」整地：敷鉄板、仮設物等撤去後、仮囲い範囲の不陸整正を行うこと。		

工事名	北小学校屋内運動場長寿命化改修工事（電気）		
図 名	仮設計画図（2期）（参考）		
縮 尺	1/500	番 号	2 6 枚の内 2 6 号
設 計 年月日	令和 8 年 6 月		
設 計	有限会社 新井設計事務所 1級建築士 荒井 俊範 大臣登録 第209067号		
高 山 市			